

4 衛 生 費

6,309,440,173円

項 目	ページ
保健衛生費	
保健衛生費……………	384
母子保健費……………	401
環境政策費……………	412
葬祭費……………	431
病院事業費……………	432
ワクチン接種費……………	433
清掃費	
廃棄物対策費……………	436

衛 生

衛生費は、市民が健康で衛生的な生活環境を保持するための経費を計上しており、総合長期計画基本構想に掲げる「豊かな自然と都市機能が調和した持続可能なまち」、「多様性を認め合い、みんなが健やかに暮らせるまち」の基本理念達成のため、諸計画にもとづく施策を推進したほか、新型コロナウイルスワクチン接種事業を継続した。

1 市民の健康の増進

医師会、歯科医師会、薬剤師会等の協力のもと、乳幼児健診、各種検診、予防接種および相談事業等を実施し、市民の健康増進に努めた。

2 涼み処事業の開始

夏季の熱中症対策のため、市役所本庁舎、市民センター等を「涼み処」として開放した。

3 健康体操普及啓発事業

誰でも気軽に参加できる健康づくりのため健康体操として「はびねす健康体操」を各市民センターなどで実施した。

4 健康ポイント事業の開始

スマートフォンアプリを利用した健康ポイント事業を開始し、市民一人一人が自らのペースで楽しみながら行う健康づくりを推進した。

5 成人保健事業とがん検診にかかる案内の一体的作成

各種成人保健事業とがん検診の周知、受診率向上等を目的とし、これらの案内を一体的に作成し、市内全戸に配布した。

6 医療機関等に対する物価高騰支援給付金の支給

原油価格・物価高騰の影響を受けた病院、医科診療所、歯科診療所、助産所、保険薬局、柔道整復施術所、あん摩、マッサージまたは指圧施術所ならびにはり施術所およびきゅう施術所に、物価高騰支援給付金を支給した。

7 新型コロナウイルス感染症への対策

(1) 市民への新型コロナウイルスワクチン接種（1～7回目）を実施した。

(2) 新型コロナウイルス感染症が5月8日に5類感染症に位置付けられたことにより青梅市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を同日付けで廃止した。

8 带状疱疹予防接種の接種費助成事業の実施

带状疱疹の発症の抑制、重症化の予防および経済的負担の軽減を図るため、予防接種費助成事業を実施した。

9 妊婦健康診査における超音波検査に対する公費負担回数の拡充

妊婦健康診査における超音波検査について、公費で受診できる回数を1回から4回に拡充した。

10 特定不妊治療（先進医療）に対する助成事業の実施

医療保険が適用される不妊治療とともに実施される特定不妊治療（先進医療）に対して、経済的負担の軽減を図るため助成を実施した。

11 たばこのポイ捨ておよび路上喫煙防止対策

河辺駅南口喫煙スポットを受動喫煙対策強化のため、北側の駐車場敷地内に移設し、パーテーションで囲った。

（歳出 4 衛 生 費）

12 地球温暖化対策事業の実施

- (1) 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の中間改訂を行い、新たな数値目標を設定した。
- (2) 吉川英治記念館駐車場内に有料の一般向け電気自動車用急速充電器を設置し1月19日から運用を開始した。
- (3) 電気自動車を2台購入し、既存の庁用自動車との入れ替えを実施した。
- (4) 市役所西側駐車場における太陽光発電システムの設置設計を行った。

13 生物多様性地域戦略「青梅ひとと生き物イキイキプラン」の推進

市内に生息する外来生物の駆除を実施した。

14 動物病院への鑑札、注射済票交付事務委託の実施

鑑札や注射済票の交付を13の動物病院においても行うことにより、飼い主の利便性の向上を図った。

15 墓地公園における樹林墓地の公募

墓地を取り巻く社会情勢やニーズに対応した樹林墓地の公募を引き続き実施した。

16 循環型社会に向けたごみ減量と資源リサイクルの推進

- (1) 市民の自主的な取組を促進するため、ごみ情報紙の発行および市広報への関連記事の掲載などを行った。
- (2) 燃やすごみの減量や意識啓発を目的に、「雑がみ収集袋」の作成・配布を行った。
- (3) レジ袋の削減に向けて、マイバッグの持参を推奨するため、産業観光まつり会場および市ホームページにおいて意識調査を行い、回答者にエコバッグを配布した。
- (4) 粗大ごみの削減を目的に、不要になったものを必要な人に譲り渡す「リユース」活動の促進に向けて、事業者と連携と協力に関する協定を締結した。

17 リサイクルセンター基幹的設備改良工事の実施

長寿命化総合計画にもとづき、基幹的設備改良工事（令和3～5年度）を完了した。

保 健 衛 生 費

3, 199, 346, 495円

○ 保 健 衛 生 費 （ 473, 087, 133円）

[健康課]

1 保健衛生事務経費

(1) 青梅市三師会事業補助金

450千円

（一社）青梅市医師会、青梅市歯科医師会および（一社）青梅市薬剤師会の会員により組織される青梅市三師会に、市民の疾病予防、公衆衛生に関する啓発活動ならびに保健衛生知識の普及向上等のため補助金を交付した。

(2) 青梅市使用済み注射針回収事業補助金

200千円

使用済み注射針の適正な処理を図ることを目的とし、（一社）青梅市薬剤師会に対し、使用済みの注射針回収事業に要する経費の補助を実施した。

(3) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第33条の規定による医療保護入院のうち、市長が新たに入院することに同意した者は20人であり、退院等により解除となった者は21人であった（年度末入院者数28人）。

(4) 大気汚染健康障害者医療費助成事務 (単位：件)

区 分		件 数	区 分		件 数
交付申請	新規	0	医療券等受理報告書		0
	更新	215	医療券再交付申請書		2
変更届		16	合 計		233

(5) 普通救命講習会 (単位：人)

区 分	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	合 計
実 施 日	5.23	9.7	12.13	3.21	
受 講 者 数	15	12	15	15	57

2 健康センター管理経費

福祉総合システム統一・標準化の準備

福祉総合システムについて公開された標準仕様書に基づき現行のシステムと標準化後のシステムとの差異分析を実施した。

3 休日等診療経費

(1) 休日および夜間診療

ア 診療業務委託先 (一社)青梅市医師会

イ 診療時間 休日診療 午前9時～午後5時

休日夜間診療 午後5時～午後10時

月曜日～金曜日 午後7時45分～午後10時45分

土曜日 午後6時～午後9時

ウ 場 所 青梅市東青梅1-167-1

エ 診療日数および患者数 (単位：日、人)

区 分	診療日数	患 者 数			市民・市民以外の別		1日当たり平均患者数
		大 人	小 人	市 民	市民以外		
休日診療	73	2,349	1,527	822	2,192	157	32.2
休日夜間診療	73	1,359	893	466	1,257	102	18.6
平日夜間診療	293	2,238	1,426	812	2,101	137	7.6
合 計		5,946	3,846	2,100	5,550	396	

※ 診療日数は実日数である。

(2) 休日歯科診療

ア 診療業務委託先 青梅市歯科医師会

イ 診療時間 午前9時～午後5時

ウ 場 所 青梅市歯科医師会会員の歯科医院による輪番制

(歳出 4 衛 生 費)

エ 診療日数および患者数

(単位：日、人)

診療日数	患者数			市民・市民以外の別		1日当たり 平均患者数
	大人	小人	市民	市民以外		
73	293	32	311	14	4.5	

(3) 休日および夜間保険調剤

ア 調剤業務委託先 (一社)青梅市薬剤師会

イ 調剤時間 休日調剤 午前9時～午後5時

休日夜間調剤 午後5時～午後10時

月曜日から金曜日 午後7時45分～午後10時45分

土曜日 午後6時～午後9時

ウ 場 所 青梅市東青梅1-167-1

エ 調剤日数および患者数

(単位：日、人)

区分	調剤日数	患者数			市民・市民以外の別		1日当たり 平均患者数
		大人	小人	市民	市民以外		
休日調剤	73	2,179	1,384	795	2,019	160	29.8
休日夜間調剤	73	1,297	787	510	1,207	90	17.8
平日夜間調剤	293	2,089	1,295	794	1,950	139	7.1
合計		5,565	3,466	2,099	5,176	389	

※ 調剤日数は実日数である。

4 診療所経費

(1) 御岳山診療所

ア 診療業務委託先 (医社) 沢医会

イ 診療日 週1日

ウ 診療時間 午後1時30分～午後3時30分

エ 診療日数および患者数

(単位：日、人)

診療日数	患者数			市民・市民以外の別		1日当たり 平均患者数
	大人	小人	市民	市民以外		
47	0	0	0	0	0	0

(2) その他診療所

診療所名	所在地	青梅市診療施設契約者
梅郷診療所	青梅市梅郷3-755-1	医師 江本 浩
沢井診療所	青梅市沢井2-850-3	(医社) 沢医会
小曾木診療所	青梅市小曾木4-2787-3	(医社) 長生会

5 救急医療体制確保支援事業経費

私的二次救急病院救急体制確保補助金 14,300千円

救急医療体制を確保するため、市内の私的二次救急の救急体制の確保に要する費用として、医療法人社団仁成会高木病院に対し、市民の搬送傷病者数に13,000円を乗じた額の補助金を交付した。

6 献血推進経費

(1) 献血の実績

市内会場において1,359人の献血があり、これは目標数1,285人に対して105.8パーセントの達成率であった。

(2) 青梅市献血推進協議会

6月20日に書面により総会を開催した。

(3) 献血者への記念品贈呈

市内会場での献血者全員に、記念品を贈呈した。

7 健康推進事業経費

(1) おうめ健康まつり

「第51回おうめ健康まつり」(主催：青梅市三師会、青梅市、協力：青梅市接骨師会、青梅市獣医師会、薬物乱用防止推進青梅・奥多摩地区協議会、西多摩地区保護司会青梅分区、西東京農業協同組合、青梅市民生児童委員合同協議会)を6月4日に青梅市役所1階正面玄関前ロータリーおよび2階会議室等で実施した。

「ウイズコロナで実施する健康まつり」をテーマとし、歯磨き指導、地場野菜の即売、各種相談、生活習慣病の予防、ヘルスチェック、骨密度測定、転倒予防教室、梅っこ体操講習会等を実施するとともに、青梅市立総合病院院長の大友建一郎氏を講師に招き「新型コロナ、3年を振り返って」と題して講演を行い、市民の健康に対する意識の向上に努めた。

来場者(受付者数。ただし、子どもを除く。) 199人

(2) 青梅市健康増進計画推進会議

氏名	選出区分	備考
◎ 大木幸子	学識経験者	杏林大学保健学部教授
○ 進藤幸雄	医療保健関係者の代表	(一社)青梅市医師会副会長
小澤庄二	〃	青梅市歯科医師会副会長
小嶋延章	〃	(一社)青梅市薬剤師会会長
清水省吾	〃	西多摩保健所生活環境安全課長 (4.1就任)
菊池一夫	企業関係者の代表	(株)クレアンスメアード代表取締役
小花紀彦	市民団体の代表	青梅市自治会連合会副会長
野村欣史	〃	青梅市スポーツ推進委員協議会副会長

任期：令和3年9月1日～令和5年8月31日 ◎は会長、○は副会長

なお、8月17日に会議を開催した。

(3) 健康体操普及啓発事業

幅広い層の市民の健康づくりを目的とし、「はぴねす健康体操」を各市民センター等で実施した。

参加者数

(単位：人)

会場	4月	5月	6月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
天ヶ瀬体育館	5	7	12	4	13	16	-	-	-	14	71
文化交流センター	-	-	-	-	-	-	12	18	13	-	43
長淵市民センター	11	15	12	10	14	11	14	11	15	7	120
大門市民センター	16	18	27	26	30	12	11	12	11	28	191
梅郷市民センター	21	20	13	13	27	15	14	10	14	17	164
沢井市民センター	6	5	11	6	6	4	10	10	13	9	80
小曾木市民センター	4	7	10	5	10	16	7	9	11	10	89
成木市民センター	12	11	8	7	5	7	5	6	7	4	72
東青梅市民センター	19	21	26	20	26	19	11	9	10	22	183
新町市民センター	28	21	24	17	14	26	13	15	11	22	191
河辺市民センター	23	21	26	20	23	27	13	12	11	26	202
今井市民センター	12	13	18	10	11	23	13	11	2	21	134
計	157	159	187	138	179	176	123	123	118	180	1,540

(4) 健康ポイント事業

6,675千円

スマートフォンアプリによる健康ポイント事業を実施した。

ア 業務委託先 (株) グッピーズ

イ 事業期間 12月15日～3月31日

ウ 登録者数 1,200人

(5) 自殺予防対策事業

ア 講座の開催

区	分	講師	実施日	参加者数	会場
ゲートキーパー養成講座		臨床心理士	9.23	31人	市役所
			3.23	31人	市役所

イ 啓発

広報おうめや市ホームページで自殺予防を周知した。さらに、平成23年9月に導入した、心の状態を自己認知できるメンタルチェックシステム「こころの体温計」について市民への周知を図り、引き続き活用した。

ウ 街頭キャンペーン

東京都の自殺対策強化月間に合わせて、3月14日にJR青梅線河辺駅北口周辺にて、市役所職員2名と市民のボランティア2名の合計4名で、自殺予防に関連するリーフレットや蛍光ペン等の配布を行い、啓発活動に取り組んだ。

(6) 骨髄ドナー支援事業助成金

(単位：件、千円)

区	分	件数	助成金額	備考
提供者		1	140	通院、入院、面接等に要した日数に提供者は2万円、事業所には1万円を乗じた金額
事業所		0	0	

3月7日に市役所で実施した献血会場内の骨髄ドナー登録窓口では、受付者6人中3人がドナー登録を行った。

8 食育推進事業経費

食育事業

(1) 市民食育講演会

実施日	テーマ	講師	参加者数	会場
3.23	アスリートへの第一歩 ～きちんと食べてしっかり体づくり～	Shoku-Story 管理栄養士 米倉れい子氏	15人	市役所

(歳出 4 衛生費)

(2) 食育推進会議

氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 田 中 弘 之	学 識 経 験 者	東京家政学院大学教授
○ 高 野 真	医療保健関係者の代表	青梅市歯科医師会副会長
清 水 省 吾	〃	西多摩保健所生活環境安全課長
川 鍋 新 一	農 業 関 係 者 の 代 表	青梅市農業委員会経営部会長 (7.19退任)
森 田 泰 夫	〃	青梅市農業委員会経営部会長 (7.20就任)
青 木 広	〃	西東京農業協同組合代表理事常務 (6.27退任)
伊 藤 和 俊	〃	西東京農業協同組合代表理事常務 (6.28就任)
下 野 一 郎	企 業 関 係 者 の 代 表	(株)梅文社代表取締役
鈴 木 直 美	〃	生活協同組合コープみらい 8ブロック委員会 ブロック委員
実 森 浩 明	教 育 関 係 者 の 代 表	吹上小学校校長
坂 田 真 吾	〃	友田保育園園長 (5.18退任)
鈴 木 慶 子	〃	三田保育園園長 (5.19就任)
高 橋 悦 子	公 募 の 市 民	

任期：令和3年9月1日～令和5年8月31日 ◎は会長、○は副会長

なお、8月25日に会議を開催した。

9 成人保健事業経費

(1) 健康教育

生活習慣病の予防その他の健康増進に関する正しい知識の普及啓発を図り、市民の健康の保持増進に資することを目的とし、健康教育事業を実施した。

ア 集団健康教育事業

(単位：人)

内 容	講 師	実施日 (実施回数)	参加者数	会 場
生活習慣病予防講座	管理栄養士 保健師	11.30	28	市役所
女性の健康づくり 講座	健康運動指導士 管理栄養士	3.4	24	市役所
骨粗しょう症 予防講座	管理栄養士 保健師	9.1	23	市役所
	管理栄養士 健康運動指導士 保健師	9.7	11	市役所
	医師	8.26	41	市役所
	管理栄養士 保健師	7月・8月 (10回)	1,085	健康センター
エンジョイ・トレー ニング(ロコモティ ブシンドローム予防 事業)	健康運動指導士 保健師等	4月～3月 (21回)	○405	各市民 センター等
ヘルスアップ教室		4月～2月 (16回)	○182	健康センター
体組成測定会	管理栄養士 保健師 健康運動指導士等	9月・3月 (6日間)	75	各市民 センター等

※ ○印は延べ人数

イ 啓発事業

(単位：人)

内 容	実施期間	会 場
各種がん予防	7月～12月(16日間)	健康センター
生活習慣病予防	9月(10日間)	市役所
女性の健康づくり	3月(6日間)	市役所等

(2) 健康相談

健康に関する個別の相談に応じ、必要な助言および支援を行うことにより、市民の健康管理に資することを目的とし、健康相談を実施した。

ア 個別相談

(単位：回、人)

内 容	担 当	実施回数	相談者数	会 場
健康相談	保健師等	17	236	健康センター 中央図書館等
栄養相談	管理栄養士	17	107	

イ その他の相談(保健師・管理栄養士・歯科衛生士)

面接相談 43件 電話相談 116件

(歳出 4 衛 生 費)

10 健康診査事業経費

生活習慣病の予防や疾病の早期発見、早期治療を促すため、検診（健診）事業を実施した。

(1) 尿酸検査

慢性腎臓病の早期発見のため、特定健康診査等と同時に実施した。

受診者数 22,025人

(2) 健康診査

ア 実施期間 6月1日から11月30日まで

イ 対象者 40歳以上の者のうち、生活保護や中国残留邦人の支援給付を受けている者

ウ 実施場所 市内39医療機関

エ 検査項目 問診、身体測定、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査、貧血検査

オ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
受診者数	男	11	24	29	54	24	47	29	84	93	209 (100.0)
	女	13		25		23		55		116	
異常なし	男	0	2	3	5	2	3	0	5	5	15 (7.2)
	女	2		2		1		5		10	
要指導	男	4	10	6	11	6	11	4	5	20	37 (17.7)
	女	6		5		5		1		17	
要医療	男	7	12	20	38	16	33	25	74	68	157 (75.1)
	女	5		18		17		49		89	

※ 合計欄の（ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

(3) 骨密度検診

ア 実施期間 6月30日から8月19日のうち5日間

イ 対象者 18歳以上の女性

ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：人、%)

年齢区分	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計
受診者数	13	14	61	270	344	383	1,085 (100.0)
異常なし	13	14	59	187	90	47	410 (37.8)
要指導	0	0	2	52	111	103	268 (24.7)
要精密検査	0	0	0	31	143	233	407 (37.5)

※ 合計欄の（ ）内の数字は受診者数に対する割合である。

(4) 肝炎ウイルス検診

ア 実施期間 6月1日から11月30日まで

イ 対象者

(ア) 40歳になる者

(イ) 41歳以上で過去に当該検査を受けたことのない者

ウ 実施場所 市内39医療機関

エ B型肝炎ウイルス検診年齢別受診者数および結果 (単位：人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
受診者数	男	19	53	17	35	49	89	76	150	161	327 (100.0)
	女	34		18		40		74		166	
陰性	男	19	53	17	35	49	89	75	147	160	324 (99.1)
	女	34		18		40		72		164	
陽性	男	0	0	0	0	0	0	1	3	1	3 (0.9)
	女	0		0		0		2		2	

※ 合計欄の()内の数字は受診者数に対する割合である。

オ C型肝炎ウイルス検診年齢別受診者数および結果 (単位：人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
受診者数	男	19	53	17	35	49	89	76	150	161	327 (100.0)
	女	34		18		40		74		166	
感染していない 可能性が高い	男	19	53	17	35	49	89	76	150	161	327 (100.0)
	女	34		18		40		74		166	
感染している 可能性が高い	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0.0)
	女	0		0		0		0		0	

※ 合計欄の()内の数字は受診者数に対する割合である。

(5) 成人歯科検診

ア 実施期間 9月1日から11月30日まで

イ 対象者 20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の者

ウ 実施場所 市内36医療機関

エ 年齢別受診者数および結果 (単位：人、%)

年齢区分		20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	合計
受診者数	男	16	11	9	10	6	6	5	8	10	15	17	113
	女	8	15	20	19	8	6	13	20	11	18	21	159
	計	24	26	29	29	14	12	18	28	21	33	38	272 (100.0)
異常なし	男	2	1	1	1	0	0	0	1	1	0	1	8
	女	3	4	4	3	1	1	4	1	1	1	1	24
	計	5	5	5	4	1	1	4	2	2	1	2	32 (11.8)
要指導	男	3	3	2	2	2	2	2	1	2	4	3	26
	女	1	2	4	4	1	2	0	8	2	4	5	33
	計	4	5	6	6	3	4	2	9	4	8	8	59 (21.7)
要精密検査	男	11	7	6	7	4	4	3	6	7	11	13	79
	女	4	9	12	12	6	3	9	11	8	13	15	102
	計	15	16	18	19	10	7	12	17	15	24	28	181 (66.5)

※ 合計欄の()内の数字は受診者数に対する割合である。

(6) 後期高齢者歯科健康診査

ア 実施期間 9月1日から11月30日まで

イ 対象者 75歳以上の者のうち、生活保護や中国残留邦人の支援給付を受けている者

ウ 実施場所 市内36医療機関

エ 年齢別受診者数は、75～79歳代の女性が1人、結果は要精密検査

11 がん検診事業経費

(1) 胃がん検診

ア 実施期間 7月5日から12月12日までのうち16日間

イ 対象者 35歳以上の者

ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：人、%)

年齢区分		35～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
受診者数	男	11	32	53	160	78	263	185	421	375	703	702	1,579 (100.0)
	女	21		107		185		236		328		877	
異常なし	男	11	32	52	159	77	258	178	408	352	666	670	1,523 (96.5)
	女	21		107		181		230		314		853	
要精密検査	男	0	0	1	1	1	5	7	13	23	37	32	56 (3.5)
	女	0		0		4		6		14		24	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果		
		異常なし	が ん	そ の 他
56	45 (100.0)	17 (37.8)	1 (2.2)	27 (60.0)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(2) 子宮頸がん検診

ア 実施期間 6月1日から3月31日まで

イ 対象者 20歳以上で前年度検診を受診していない女性

ウ 実施場所 市内4医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：人、%)

年齢区分	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計
受診者数	99	183	356	513	478	418	2,047 (100.0)
異常なし	93	172	342	504	475	418	2,004 (97.9)
要精密検査	6	11	14	8	3	0	42 (2.0)
判定不能	0	0	0	1	0	0	1 (0.1)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果			
		異常なし	が ん	がんの疑い	そ の 他
42	28 (100.0)	3 (10.7)	2 (7.1)	5 (17.9)	18 (64.3)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(3) 乳がん検診

ア 実施期間 10月2日から3月31日まで

イ 対象者 40歳以上で前年度検診を受診していない女性

ウ 実施場所 健康センター、市内2医療機関および市外2医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：人、%)

年齢区分	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計
受診者数	328	544	545	545	1,962 (100.0)
異常なし	297	509	522	528	1,856 (94.6)
再検査	4	5	4	1	14 (0.7)
要精密検査	27	30	19	16	92 (4.7)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	結果		
		異常なし	が ん	その他
92	56 (100.0)	31(55.4)	3(5.4)	22(39.3)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(4) 肺がん検診

ア 実施期間 7月5日から12月12日までのうち16日間

イ 対象者 40歳以上の者

喀痰検査は、50歳以上で喫煙指数（1日当たりの喫煙本数×喫煙年数）が600を超える者

ウ 実施場所 健康センター

エ 年齢別受診者数および判定結果 (単位：人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
受診者数	男	54	167	100	287	195	505	495	1,027	844	1,986
	女	113		187		310		532		1,142	
異常なし	男	54	167	99	286	193	502	491	1,021	837	1,976
	女	113		187		309		530		1,139	
要精密検査	男	0	0	1	1	2	3	4	6	7	10
	女	0		0		1		2		3	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 喀痰検査 (単位：人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合計	
喀痰検査 受診者数	男	0	0	4	6	20	21	38	42	62	69
	女	0		2		1		4		7	
異常なし	男	0	0	4	6	20	21	38	42	62	69
	女	0		2		1		4		7	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

カ 精密検査受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果		
		異常なし	が ん	そ の 他
10	8 (100.0)	4 (50.0)	0 (0.0)	4 (50.0)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

(5) 大腸がん検診

ア 実施期間 6月1日から12月9日まで

イ 対象者 40歳以上の者

ウ 実施場所 市内39医療機関

エ 年齢別受診者数および判定結果

(単位：人、%)

年齢区分		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計	
受診者数	男	214	519	370	1,030	963	2,534	4,062	9,892	5,609	13,975
	女	305		660		1,571		5,830		8,366	
陰 性	男	209	502	353	986	905	2,420	3,691	9,159	5,158	13,067
	女	293		633		1,515		5,468		7,909	
陽 性	男	5	16	16	43	58	112	358	707	437	878
	女	11		27		54		349		441	
検体不良	男	0	1	1	1	0	2	13	26	14	30
	女	1		0		2		13		16	

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

オ 精密検査受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	結 果		
		異常なし	が ん	そ の 他
878	274 (100.0)	83 (30.3)	14 (5.1)	177 (64.6)

※ () 内の数字は受診者数に対する割合である。

12 がん検診推進事業経費

(1) 実施期間

ア 子宮頸がん検診 9月1日から3月31日まで

イ 乳がん検診 9月1日から3月31日まで

(2) 対象者

ア 子宮頸がん検診 20歳の女性

イ 乳がん検診 40歳の女性

(3) 実施場所

ア 子宮頸がん検診 市内4医療機関

イ 乳がん検診 健康センター、市内2医療機関、市外2医療機関

(歳出 4 衛 生 費)

(4) 受診者数および判定結果

ア 子宮頸がん検診受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	異常なし	再検査	要精密検査	判定不能
627	34(100.0)	34(100.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

イ 乳がん検診受診結果

(単位：人、%)

対象者数	受診者数	異常なし	再検査	要精密検査
671	106(100.0)	94(88.7)	2(1.9)	10(9.4)

※ 合計欄の () 内の数字は受診者数に対する割合である。

13 感染症予防経費

(1) 消毒業務

実施件数 0件

(2) 啓発

インフルエンザ等の感染防止のため、広報おうめ、市ホームページ、リーフレット等により市民への周知に努めた。

14 各種予防接種経費

(1) 予防接種法にもとづく定期予防接種

ア 風しんの追加的対策におけるMR第5期(麻しん風しん)定期接種

対象世代の抗体保有率を引き上げるため、抗体検査と予防接種(抗体価が不十分な方のみ)を実施した。

(ア) 期間 令和元年6月1日から令和7年3月31日まで

(イ) 対象者 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性

(ウ) 接種者数 (単位：人)

抗体検査受検者数	予防接種者数
596	123

イ 個別接種(B類疾病)

(ア) 高齢者インフルエンザ

a 期間 10月1日から1月31日まで

b 対象者 希望者のうち次に該当する者

(a) 接種日に満65歳以上の者

(b) 接種日に満60歳以上65歳未満の者で、厚生労働省令で定める程度の障害を有する者

c 実施医療機関数 185機関

d 接種者数

(a) 生活保護受給者(全額公費負担) 650人(障害者4人含む)

(b) 生活保護受給者以外(一部公費負担) 18,676人(障害者28人含む)

(イ) 高齢者肺炎球菌

a 期間 4月1日から3月31日まで

b 対象者

過去に23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンの接種歴がない青梅市に住所を有する以下の者

(a) 令和5年度中に下表に掲げる年齢に達する者

区分	対象生年月日	区分	対象生年月日
65歳	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日	85歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日
70歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日	90歳	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日
75歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日	95歳	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日
80歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日	100歳	大正12年4月2日～大正13年4月1日

(b) 接種日に満60歳以上65歳未満の者で、厚生労働省令で定める程度の障害を有する者

c 実施医療機関数 65機関

d 接種者数

(a) 生活保護受給者（全額公費負担） 50人（障害者0人含む）

(b) 生活保護受給者以外（一部公費負担） 1,597人（障害者0人含む）

(2) 任意予防接種

ア 風しん等予防接種

先天性風しん症候群の発症を予防するため、東京都委託事務である風しん抗体検査事業と併せ、風しん等予防接種助成事業を実施した。

(ア) 期間 4月1日から3月31日まで

(イ) 対象者

風しん抗体検査または妊婦健康診査等の結果、風しんに対する抗体価が十分でないことが確認できた青梅市に住所を有する19歳以上の者で、以下のいずれかに該当する者

a 妊娠を予定または希望する女性

b aの同居者

c 妊婦の同居者

(ウ) 接種者数

(単位：人)

麻しん・風しん混合ワクチン接種者数	風しんワクチン接種者数	接種者数合計
53	2	55

(歳出 4 衛生費)

イ 帯状疱疹予防接種

帯状疱疹の発症の抑制、重症化の予防および接種希望者の経済的負担の軽減を図ることを目的として、帯状疱疹予防接種費助成事業を実施した。

(ア) 期 間 10月1日から3月31日まで

(イ) 対象者 帯状疱疹予防接種を受けたことがない、50歳以上の者

(ウ) 接種者数 (単位：人)

生 ワ ク チ ン	不 活 化 ワ ク チ ン		接種者数合計
	1 回 目	2 回 目	
230	956	646	1,832

(3) 風しん抗体検査事業

青梅市の風しん等予防接種助成事業と併せ、風しん抗体検査事業を実施した。

ア 期 間 4月1日から3月31日まで

イ 対象者

19歳以上の者で、以下のいずれかに該当する者

(ア) 妊娠を予定または希望する女性

(イ) a の同居者

(ウ) 妊婦の同居者

ウ 検査結果

(単位：人)

検査方法	受検者数	要予防接種者数 (抗体価不十分)	予防接種不要者数
H I 法	41	24	17
E I A 法	31	18	13
合 計	72	42	30

(4) 青梅市予防接種健康被害調査委員会

ア 委員

氏 名	選出区分	備 考	氏 名	選出区分	備 考	
◎ 高 橋 寛	医師会の代 表		渡 部 裕 之	関係行政機関の職員		
○ 笹 本 光 信			小 山 高 義	市 職 員		
○ 高 野 省 吾		5.31 までは専門医師として選出	/			
成 井 研 治		5.31 退任				
土 井 京 子						

任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日

◎は委員長、○は職務代理者

イ 開催状況

4月17日に健康センターで、10月11日に市役所で会議を開催した。

15 診療所施設整備経費 3,031千円

梅郷診療所および小曾木診療所の耐震診断を実施した。

ア 事業者 (株) マルタ設計

イ 実施期間 令和5年7月1日～令和6年3月31日

16 物価高騰対策医療機関等支援事業経費

物価の高騰が継続している経済情勢を踏まえ、医療機関等に対し、事業にかかる経済的負担の軽減を図るための給付金を支給した。

(単位：件、千円)

区分	支給単価	件数	支給額
病院	500	26	13,000
医科診療所	100	123	12,300
歯科診療所	100	113	11,300
助産所	50	2	100
保険薬局	50	112	5,600
柔道整復施術所	50	72	3,600
あん摩、マッサージまたは指圧施術所 はり施術所およびきゅう施術所	50	36	1,800
合計	—	484	47,700

○ 母子保健費 (267,484,235円) [こども家庭センター]

1 母子保健事務経費

(1) 妊娠届出書の受理・母子健康手帳の交付 (単位：件)

区分	こども 家庭 センター	市民課 (夜間窓口)	出張所				合計
			梅郷	沢井	小曾木	成木	
妊娠届出書の受理	547	7	0	0	0	0	554
母子健康手帳の交付	558	7	0	0	0	0	565

(2) 母子保健相談の実施状況 (単位：件)

区分	面接相談	電話相談	訪問相談	計
妊婦	563	804	42	1,409
産婦	976	1,581	122	2,679
乳児	1,279	1,836	162	3,277
幼児	2,097	1,424	234	3,755
小学生以上	0	0	0	0
合計	4,915	5,645	560	11,120

(歳出 4 衛生費)

(3) 栄養・歯科指導の実施状況

(単位：件)

区 分	面 接 相 談	電 話 相 談	計
栄 養 指 導	6	59	65
歯 科 指 導	10	1	11

(4) 小児慢性特定疾病医療費助成制度

小児慢性特定疾病医療受給者証の交付申請等の受付事務を行った。

(単位：件)

交 付 申 請	重 症 申 請	再 交 付 申 請	変 更 届	医 療 券 等 受 理 報 告 書	合 計
66	0	0	8	9	83

(5) 小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付

小児慢性特定疾病児童に対し、日常生活に必要な用具の給付を行った。

認定件数 3件 給付額 250千円

2 妊婦健康診査経費

(1) 妊婦健康診査

妊婦の健康管理に努め、妊婦および乳児の死亡率の低下を図るとともに、流・早産、妊娠高血圧症候群、子宮内胎児発育遅延の防止等、母・児の障害予防を目的とし、東京都内医療機関に委託し、妊婦健康診査・超音波検査と子宮頸がん検査を実施した。

(単位：人、週)

区 分	実施人員	平均受診週数	健 診 結 果		区 分	実施人員	平均受診週数	健 診 結 果	
1回目	521	11.5	異常なし	504	9回目	484	32.3	異常なし	464
			異常あり	17				異常あり	20
2回目	521	13.5	異常なし	505	10回目	460	34.4	異常なし	435
			異常あり	16				異常あり	25
3回目	533	17.3	異常なし	526	11回目	428	35.9	異常なし	416
			異常あり	7				異常あり	12
4回目	529	20.8	異常なし	514	12回目	386	37.1	異常なし	377
			異常あり	15				異常あり	9
5回目	531	24.1	異常なし	504	13回目	277	38.0	異常なし	275
			異常あり	27				異常あり	2
6回目	524	26.4	異常なし	503	14回目	167	38.9	異常なし	166
			異常あり	21				異常あり	1
7回目	517	28.5	異常なし	505	超音波	1,455	24.7	異常なし	1,450
			異常あり	12				その他	5
8回目	508	30.5	異常なし	488	子宮頸がん	457	11.4	異常なし	452
			異常あり	20				その他	5

(2) 新生児聴覚検査

新生児の聴覚障害の早期発見および早期療育を図るため、東京都内医療機関に委託し、新生児聴覚検査を実施した。

(単位：人)

実施人員	総合判定		
	異常なし	耳鼻科受診必要	その他
439	433	3	3

(3) 妊婦歯科健康診査

妊婦の歯科疾患の早期発見と、妊婦の歯科保健意識や健康観の向上を図った。

(単位：回、人、%)

回数	申込人員	実施人員	受診率	健診結果	
6 (偶数月 第3木曜日)	49	46	93.9	異常なし	8
				要指導	11
				要歯石除去	15
				要治療	12

(4) 母親・両親学級

親となる心構えを伝え、安心して出産ができるよう、妊娠中の不安の解消を図るとともに、必要な指導および助言を行った。

区分	実施回数	延参加者数	会場
プレママクラス(母性科)	年6回コース	110人	健康センター
両親コース(平日)	5回	49人	
両親コース(土曜日)	5回	109人	

(5) 里帰り等妊婦健康診査等

都外および助産所において妊婦健康診査等を受けた者に対し、受診費用を助成する事業を行った。

(単位：人)

区分	申請人員	区分	申請人員	区分	申請人員
1回目	11	7回目	23	13回目	30
2回目	11	8回目	27	14回目	20
3回目	12	9回目	37	超音波	17
4回目	14	10回目	44	子宮頸がん	11
5回目	13	11回目	45	聴覚検査	38
6回目	17	12回目	38		

3 産婦健康診査経費

妊娠高血圧症候群や妊娠中の貧血の後遺症を早期発見し、適切な治療につなげることを目的に、3～4か月児健康診査と同時に産婦健康診査を実施した。

(1) 産婦健康診査 (単位：回、人、%)

回数	対象人員	実施人員	受診率	健診結果		
18 〔3～4 か月児 健診と 同時実施〕	539	539	100.0	尿 検 査	実施人員	56
					異常なし	51
					たんぱく・糖陽性	5
				血 圧 測 定	実施人員	38
					異常なし	33
					境界域	0
低血圧	4					
高血圧	1					

(2) 産婦訪問指導

新生児訪問とあわせて、産婦に対し、訪問指導を行った。

訪問件数 443件

4 乳児健康診査経費

(1) 乳児健康診査

乳児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行った。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：回、人、%)

区分	回数	対象人員	実施人員	受診率	健診結果	
3～4か月児 健康診査	18 〔原則 第1・3 水曜日〕	545	545	100.0	異常なし	348
					問題あり	84
					要経過観察	113
6～7か月児 健康診査	随時 〔医療機関 委託〕	545	484	88.8	異常なし	462
					問題あり	10
					疑い	12
9～10か月児 健康診査	随時 〔医療機関 委託〕	545	487	89.4	異常なし	466
					問題あり	15
					疑い	6

※ 健診結果は同一人が複数項に該当する場合がある。

(2) 母親学級育児科

一般健康診査等により運動発達遅滞または精神発達遅滞の疑いがもたれ、グループワーク等を通して子育て支援が必要と判断された乳児とその保護者ならびに育児に不安や問題があると判断された保護者等を対象に、育児力の向上と育児不安の解消を図った。

区 分	実 施 回 数	延 参 加 組 数	会 場
ステップクラス（乳 児）	年3回コース	84組	健康センター

(3) ブックスタート事業

生後4か月までの乳児を全戸訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」を実施の際に、絵本を配付した。

対 象 件 数 (令和5年2月～令和6年1月出生分)	絵 本 配 付 数
556件	540冊

(4) 新生児訪問指導

新生児等に対し、訪問指導を行った。

訪問件数 446件

(5) 低体重児の届出

体重2,500グラム未満の乳児の出生に伴う届出を受理した。

受理件数 39件

(6) 未熟児の訪問指導

養育上必要があると認める未熟児に対し、訪問指導を行った。

訪問件数 14件

5 1歳6か月児健診経費

(1) 1歳6か月児健康診査

1歳6か月児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行うとともにむし歯予防等に関する指導を行った。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：回、人、%)

区 分	回 数	対象人員	実施人員	受診率	健 診 結 果	
1歳6か月児 健康診査	24 (毎月 第1・3 金曜日)	584	559	95.7	異常なし	465
					問題あり	50
					要経過観察	44
1歳6か月児 歯科健康診査	(同上)	584	559	95.7	異常なし	155
					要指導	270
					要観察	131
					要医療	3

※ 健診結果は同一人が複数項に該当する場合がある。

(歳出 4 衛生費)

(2) 母親学級育児科

一般健康診査等により運動発達遅滞または精神発達遅滞の疑いがもたれ、グループワーク等を通して子育て支援が必要と判断された幼児とその保護者ならびに育児に不安や問題があると判断された保護者等を対象に、育児力の向上と育児不安の解消を図った。

区 分	実 施 回 数	延 参 加 組 数	会 場
ステップクラス（幼児）	年3回コース	83組	健康センター

(3) 乳幼児健康相談

(単位：回、件)

区 分	期 日	回 数	相 談 件 数	会 場
乳 幼 児 健 康 相 談	月1回	12	196	健康センター
心 理 相 談	月4～5回	54	262	
合 計		66	458	

6 3歳児健康診査経費

3歳児を対象に、身体発育および精神発達に必要な健康診査を実施することにより、適正な指導を行うとともにむし歯予防等に関する指導を行った。また、弱視の早期発見を目的に、視機能検査機器（フォトスクリーナー）による検査を実施した。

なお、健康診査の結果、必要な方には経過観察健康診査等を紹介した。

(単位：回、人、%)

区 分	回 数	対 象 人 員	実 施 人 員	受 診 率	健 診 結 果	
3 歳 児 健 康 診 査	24 (毎月 第1・3 火曜日)	656	658	100.3	異常なし	474
					問題あり	105
					要経過観察	79
3 歳 児 歯科健康診査		656	657	100.2	異常なし	207
	要指導				263	
	要観察				153	
	要医療				34	

※ 実施人員は、前年度対象人員を含む。

7 乳幼児経過観察・発達健康診査【乳児健康診査経費・3歳児健康診査経費】

乳幼児健康診査等により、発育不全や運動発達遅滞等の疑いがある乳幼児に対して小児科および小児神経学の立場から、適切な指導等育児支援を行い、障害の早期発見や早期療育に努めた。

(1) 経過観察健康診査

(単位：回、人、%)

回 数	対 象 人 員	実 施 人 員			健 診 結 果	
12 (毎月 第4 火曜日)	268	総 数	初 診 者	再 診 者	初 診 者 の 有 所 見 者	初 診 者 の 有 所 見 率
		220	162	58	20	12.3

(2) 発達健康診査

(単位：回、人)

回数	対象人員	実施人員			健診結果 (初診者の有所見者数)	
		総数	初診者	再診者		
12 〔毎月第2火曜日〕	68	66	41	25	異常なし	6
					精密健診	1
					受診勧奨	2
					他機関管理中	10
					経過観察	20
					一時的指導	2

- 8 精密健康診査【乳児健康診査経費・1歳6か月児健診経費・3歳児健康診査経費】
各種健康診査の結果、疾病等の疑いがある者に対し、より精密な健康診査を行うために受診票を交付し、専門医療機関を紹介した。

(1) 受診票発行状況

(単位：件)

妊婦	新生児 聴覚	乳児	1歳6か月児	3歳児 一般	3歳児 視力	3歳児 聴覚	合計
0	0	4	8	9	60	0	81

(2) 受診結果

(単位：件)

異常なし	経過観察	要治療	要手術	合計
3	61	1	0	65

9 保健指導

経済的理由により保健指導を受け難い妊産婦および乳幼児に対して受診票を交付し、専門医療機関を紹介した。

(単位：件)

妊婦	産婦	乳幼児	合計
0	9	6	15

10 乳幼児歯科予防・相談経費

(1) 幼児歯科健康診査（予防処置）

2歳児と2歳6か月児を対象に、歯科健康診査、教育、指導および予防処置を行った。

(単位：回、人、%)

区分	回数	申込人員	実施人員	受診率	健診結果	
歯科健康診査 歯科健康教育・指導	24 (毎月第2・4木曜日)	871	641	73.6	むし歯なし	634
					むし歯あり	7
予防処置		641	638	99.5		

(歳出 4 衛生費)

(2) むし歯予防教室

歯が生え始める8か月から12か月までの乳児と母親等と、永久歯が生え始める5歳児を対象に、むし歯予防教室を実施した。

(単位：回、人)

区 分	実 施 回 数	参 加 者 数	会 場
むし歯予防教室	6	78	健康センター
5歳児むし歯予防教室	2	8	健康センター

11 母子栄養管理経費

(1) 親子食育講座

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、調理実習は行わず、食に関するクイズや手洗いの体験などを実施した。

実施日	テーマ	参加者数	会 場
6.17	「うまみ」ってなんだろう？ さかなには〇〇がある！ 他	2組(4人)	健康センター
11.18	やさいをすきになっちゃおう！ ～野菜当てクイズ～ 他	4組(8人)	健康センター

(2) 妊婦食教室・離乳食教室・幼児食教室

(単位：回、組)

区 分	妊婦食教室	離 乳 食 教 室		グ ラ ン パ グ ラ ン マ の た め の 離 乳 食 教 室	幼 児 食 教 室
		初 期	中 後 期		
対 象	妊 婦	4～5か月児の 保 護 者	6～9か月児の 保 護 者	祖 父 母	2～5歳児の 保 護 者
実 施 回 数	2	12	5	2	3
参 加 者 数	7	82	39	8	5

(3) 夏休みこども料理教室

新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、3年ぶりにこども家庭センターと給食センターの協働で、調理実習を実施した。

実施日	テーマ	参加者数	会 場
8.9	夏野菜カレーをつくろう！	14人	文 化 交 流 セ ン タ ー

12 各種予防接種経費

(1) 予防接種法にもとづく定期予防接種

ア 集団接種（A類疾病）

1歳に至るまでの乳児を対象に結核（BCGワクチン）予防接種を実施した。

（単位：回、人、％）

区分	実施月	実施回数	委託先	年度対象者	接種者			年度対象者接種率
					年度対象者	その他	計	
一般分	通年	18	さくら通りクリニック	461	399	146	545	86.6
その他分		—	市外医療機関		1	0	1	0.2
計				461	400	146	546	86.8

※ その他分は、里帰り等で集団接種日に接種できなかったもの

※ 接種者の「その他」は、前年度の未接種者および他市等からの依頼接種者

イ 個別接種（A類疾病）

（単位：人、％）

種別	該当者	回別	年度対象者	接種者			年度対象者接種率	
				年度対象者	その他	計		
麻しん・風しん	1期 12か月～24か月に至るまでの間にある者	1回式	525	混合ワクチン	457	82	539	87.0
				麻しん単独ワクチン	0	0	0	
				風しん単独ワクチン	0	0	0	
				計	457	82	539	
麻しん・風しん	2期 5歳～7歳未満の者で小学校入学前の1年間	1回式	788	混合ワクチン	712	13	725	90.4
				麻しん単独ワクチン	0	0	0	
				風しん単独ワクチン	0	0	0	
				計	712	13	725	
日本脳炎	1期初回	2回式	1回目	611	448	224	672	73.3
			2回目	611	336	287	623	55.0
	1期追加	1回式	553	406	369	775	73.4	
	2期	1回式	1,545	414	559	973	26.8	
三種混合	1期初回	3回式	1回目	0	0	0	0	
			2回目	0	0	0	0	
			3回目	0	0	0	0	
	1期追加	1回式	0	0	0	0	0	
不活化ポリオ	1期初回	3回式	1回目	0	0	0	0	
			2回目	0	0	0	0	
			3回目	0	0	0	0	
	1期追加	1回式	0	0	0	0	0	

（歳出 4 衛生費）

種 別	該 当 者	回 別	年 度 対 象 者	接 種 者			年 度 対 象 率		
				年度対象者	その他	計			
四 種 混 合	1 期初回	3 か月～90か月に 至るまでの間にある者	3 回 式	1回目	569	552	27	579	97.0
				2回目	569	507	59	566	89.1
				3回目	569	440	137	577	77.3
	1 期追加		1 回式	533	323	232	555	60.6	
二 種 混 合	2 期	11歳～13歳未満	1 回式	873	278	408	686	31.8	
ヒ ブ	初回	2 か月～60か月に 至るまでの間にある者	1 回目	525	514	29	543	97.9	
			2 回目	525	471	63	534	89.7	
			3 回目	525	409	118	527	77.9	
	追加		1 回式	507	417	117	534	82.2	
小 児 用 肺 炎 球 菌	初回	2 か月～60か月に 至るまでの間にある者	1 回目	525	511	30	541	97.3	
			2 回目	525	469	68	537	89.3	
			3 回目	525	409	120	529	77.9	
	追加		1 回式	486	415	117	532	85.4	
H P V	小学6年生～高校 1年生相当年齢の 女子	3 回 式	1回目	478	43	425	468	9.0	
			2回目	478	25	372	397	5.2	
			3回目	478	4	345	349	0.8	
水 痘	12か月～36か月に 至るまでの間にある者	1 回目	525	445	83	528	84.8		
		2 回目	525	205	329	534	39.0		
B 型 肝 炎	1 歳に至るまでの 間にある者	1 回目	525	512	29	541	97.5		
		2 回目	525	469	62	531	89.3		
		3 回目	525	236	274	510	45.0		
ロ タ ウ イ ル ス	1 価	6 週～24週までの間 に至るまでの間にある者	1 回目	525	198	10	208	37.7	
			2 回目	525	181	26	207	34.5	
	5 価	6 週～32週までの間 に至るまでの間にある者	1 回目	525	297	15	312	56.6	
			2 回目	525	273	32	305	52.0	
			3 回目	525	231	66	297	44.0	

※ 接種者の「その他」は、前年度までの未接種者および他市等からの依頼接種者

※ 接種者の「年度対象者（日本脳炎）」には、予防接種実施規則にもとづく特例対象者を含む。

※ ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンについては、接種開始月年齢によって接種回数が異なる。

※ ロタウイルスワクチンについては、1 価ワクチンと 5 価ワクチンで接種回数が異なる。

※ HPVワクチンの接種者については、平成 9 年 4 月 2 日から平成 19 年 4 月 1 日に生まれた女子（キャッチアップ対象者）を含む。

※ HPVワクチンについて、新たに 9 価ワクチンが定期予防接種の対象となった。

(2) 里帰り等予防接種費用助成

里帰り等により市外医療機関で定期接種の対象となる予防接種を自費で行った者に対し接種費用を助成した。

(単位：人、件、千円)

申請者数	接種件数	金額
15	78	777

(3) HPVワクチン任意接種費用助成

積極的勧奨の差控えにより接種機会を逃した者が、定期接種の対象年齢を過ぎてHPVワクチンの任意接種を自費で受けた際の費用を助成する事業については、申請者はいなかった。

(4) 特別な理由による再接種事業

予防接種法にもとづく定期の予防接種による免疫が特別な理由によって消失した者が、任意で再度の予防接種を受ける際の費用を助成する事業については、申請者はいなかった。

13 特定不妊治療費先進医療助成事業

医療保険が適用された不妊治療とともに実施された先進医療にかかる医療費の一部を助成した。

認定件数 2件 給付額 59千円

(歳出 4 衛生費)

1 生活環境経費

(1) あき地の雑草対策

公共広場等の雑草除去を管理者に依頼した。

また、民有地について、条例にもとづき土地の所有者等に雑草を刈り取るよう指導した。そのうち農地については農業委員会へ指導を依頼した。

民有地(農地等を除く)の年間処理結果(4月1日～3月31日)

区分	指導件数(A)	刈取り件数(B)	処理割合(B/A)
件数(件)	17	15	88.2%
面積(m ²)	4,966	4,665	93.9%

(2) 公衆トイレ維持管理

ア 清掃委託

(単位:千円)

場所	受注者	金額	契約期間	備考	
青梅駅前、東青梅駅前(南口・北口)、河辺駅前(南口・北口)	(公社)青梅市シルバー人材センター	5,961	4.1 ～ 3.31	1日2回(月・水・土・日) 1日1回(火・木・金)	
御岳駅前、軍畑駅前、石神前駅前、日向和田駅前	(公社)青梅市シルバー人材センター	3,479		1日1回(水曜日を除く) 日向和田駅前、御岳駅前 は1日1回	
富岡1丁目都バス折返所	富岡光久	69		週2回	
成木7丁目都バス折返所	井田勝(～9/30) 井田道子(10/1～)	69		週3回 6～9月は週5回 4月29日から8日間は1日1回	
長淵3丁目水泳場脇	下長淵連合自治会 会長 宇津木 順一	129		週2回	
畑中2丁目ポンプ場脇	峯岸政夫	69		週2回	
柚木町1丁目ポンプ場下	柚木町連合自治会 会長 平原 勇	69			
柚木町3丁目都バス折返所	黒沼鈴江	69			
千ヶ瀬神社前	千ヶ瀬町第1自治会 会長 南條宗司	69			
黒沢水浴場	黒沢3丁目第1自治会 会長 小峰幸宏	69			
成木1丁目バス停前	成木1丁目自治会 会長 宮寺 進	69			
成木安楽寺前	金子融弘	69			
成木3丁目バス停前	成木3丁目自治会 会長 篠田 隆	36			週1回
成木8丁目都バス折返所	青木勇次	69			週2回
成木6丁目滝成バス停前	野寄由美子	69			
成木7丁目常盤橋際	成木7丁目自治会極指組 組長 加藤利保	69			
成木8丁目高水山登山口	成木8丁目白岩自治会 組長 野村晴雄	69			

場 所	受 注 者	金 額	契 約 期 間	備 考
成木8丁目蜷沢院広場	蜷沢院 代表役員 沖 祐 昭	69	4.1 ～	週2回
二俣尾3丁目海禅寺前	二俣尾3丁目自治会 会長 久 米 正 寿	138	3.31	
合 計		10,709		

イ 保守点検業務委託

(単位：千円)

内 容	点 検 場 所	受 注 者	金 額	契 約 期 間	備 考
駅前バリアフリートイレ 自動ドア保守点検	東 青 梅 駅 南 口 河 辺 駅 南 口 河 辺 駅 北 口	ナブコシステム (株)西東京支店	92	4.1 ～3.31	年2回
	東 青 梅 駅 北 口	寺岡オート・ドア システム(株) 立川営業所	51	4.1 ～3.31	年2回

ウ 駅前公衆トイレ等修繕

- (ア) 東青梅駅南口 288千円
- (イ) 河辺駅北口 266千円
- (ウ) 河辺駅南口 58千円
- (エ) 柚木町一丁目ポンプ場下 7,667千円

(3) スズメバチ等の巣除去費の補助

新型コロナウイルス感染拡大防止のため防護服の貸出しを中止し、代わりに巣の除去費用の一部補助を行った。(単位：件、千円)

名 称	件 数	金 額	備 考
スズメバチ等の巣 除去費補助金	254	2,537	上限10,000円 申請は1人(世帯)につき年度内 1回限り

(4) 河辺駅南口駅前駐車場修繕 6,435千円

2 ゼロカーボンシティ推進事業経費

2050年度カーボンニュートラルの実現に向けて、既存の自己所有の住宅に対して高断熱窓の設置改修を行う場合に、その費用の一部補助を行った。

(単位：件、千円)

名 称	件 数	金 額	備 考
省エネルギー住宅改修 補助金	88	7,505	10万円または設置費用の本人負担 額の2分の1のいずれか低い額

3 環境対策経費

(1) 第2次青梅市環境基本計画の推進および第3次青梅市環境基本計画等策定事業

第2次青梅市環境基本計画の推進にあたっては、青梅市環境審議会において、計画の点検・評価を行った。

市民団体、事業者等で構成される青梅市環境連絡会において、市の施策・事業の実施に対する点検・評価を行うとともに、おうめ環境市民会議等と全市に向けた協働事業を行った。

また、第2次青梅市環境基本計画が令和6年度に終期を迎えるため、第3次青梅市環境基本計画等の内容を協議した。

ア 青梅市環境審議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
氏 江 規 雄	公募による 市 民		○ 久 保 安 宏	事 業 者	
鮫 島 ひ ふ み			西 浦 定 継	学 識 経 験 者	
宮 口 泉	各 種 団 体 の 代 表		◎ 小 堀 洋 美		関 係 行 政 機 関 の 職 員
小 澤 徳 郎			黒 瀬 淳 美	4.1就任	
野 村 直	事 業 者		廣 瀬 光 一 郎		

任期：令和4年11月28日～令和6年11月27日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市環境審議会開催状況

開 催 日	内 容
6.28	審議事項 「第3次青梅市環境基本計画」および「第2次青梅市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」等策定概要について 他
8.29	審議事項 「青梅市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）中間改訂（案）」について 他
12.18	審議事項 第3次青梅市環境基本計画等の構成・変更点について（案） 他
3.21	審議事項 「第3次青梅市環境基本計画」等骨子案について 他

ウ 第3次青梅市環境基本計画等策定事業

(ア) 青梅市環境基本計画等懇談会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
相 山 春 樹	公募による 市 民		山 崎 靖 代	市 内 事 業 者 の 代 表	
小 川 佳 那 恵			大 野 仁 和 雄		学 識 経 験 者
野 澤 俊 雄	各 種 団 体 の 代 表		井 戸 功 誠	学 識 経 験 者	
○ 白 川 弘			◎ 奥 真 美		
及 川 清 隆			柳 川 亜 季		

任期：令和5年7月26日～令和7年3月31日 ◎は会長、○は副会長

(イ) 青梅市環境基本計画等懇談会開催状況

開催日	内容
7.26	協議事項 「青梅市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」の中間改定について他
8.31	協議事項 「青梅市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）中間改訂（案）」について他
12.18	協議事項 「第3次青梅市環境基本計画」等の構成・変更点について（案）他
2.21	協議事項 「第3次青梅市環境基本計画」等の骨子案について他

(ウ) 策定業務委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	5年度支払額	請負者	契約期間
第3次青梅市環境基本計画等策定支援業務および青梅市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）中間改定業務委託	青梅市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）改定計画素案の作成ほか	18,997	8,701	エヌエス環境(株)	5.16 ～ 7.3.31

(2) 環境保全活動の支援

市民団体等との連携により、地球温暖化対策等にかかる取組を実施した。

ア 青梅市環境連絡会との連携による取組

実施日	内容（開催場所）
5.1～10.8	クールビズ運動
7.22～7.28	打ち水ウィーク
11.1～3.31	ウォームビズ運動
通年	エコドライブ運動

イ おうめ環境市民会議との協働による取組

実施日	内容（開催場所）
6.1～6.30	市民環境活動展示（市役所）
	環境関連図書コーナー（中央図書館）
11.1	おうめ環境マップ2023の発行
12.9	基調講演「青梅の山は子どもがつくる～大人もいっしょに創ろうよ～」（市役所）
3.15	おうめ環境ニュースの発行

(3) 環境保全活動の啓発

環境保全活動に関する各種啓発活動を実施した。

ア みどりのカーテン事業

事業名	内容
市民モニター事業	42世帯・4事業者が参加
公共施設緑化事業	23施設（市役所、市民センター10か所、小中学校12校）で実施
みどりのカーテンコンテスト	青梅ガス(株)および西東京農業協同組合との協働事業として実施 個人部門は、23世帯が参加し、最優秀賞3点、優秀賞3点、佳作5点を表彰 団体部門は、16団体が参加し、最優秀賞、優秀賞、佳作各1点を表彰

イ 環境月間啓発活動

6月の環境月間に合わせて約1か月にわたり、市役所内における市民環境活動展示および中央図書館内における環境関連図書コーナーの設置を行った。

ウ 青梅市ポイ捨ておよび飼い犬のふんの放置の防止ならびに路上喫煙の制限に関する条例に関する啓発活動

青梅駅、東青梅駅、河辺駅において、マナーアップキャンペーンを行い、啓発用ポケットティッシュの配布を行った。

(4) 環境学習の推進

市民団体等との協働により、小中学生を対象とした親水事業を実施した。

実施日	事業名	協働団体
5.14	がんばれ！あゆっ子2023	NPO法人奥多摩川友愛会
6.17	霞川で川遊び・お魚と遊ぼう	霞川くらしの楽校
7.29	多摩川まるごと遊び塾	青梅・多摩川水辺のフォーラム
8.23	第15回炭焼き体験と水辺の交流会	美しい多摩川フォーラム
8.26	ワクワク！ドキドキ！！水辺の探検隊	青梅・多摩川水辺のフォーラム
10.7	お魚釣りを楽しもう	霞川くらしの楽校
10.29	親子魚釣り教室2023「青梅に棲むおさかなは？」	NPO法人奥多摩川友愛会
11.7、11.8	ヤマメの飼育体験教室（発眼卵配布）	青梅市みどりと水の協力会
3.5、3.11	ヤマメの飼育体験教室（稚魚の放流）	青梅市みどりと水の協力会

(5) 第4次青梅市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の推進

ア CO₂換算温室効果ガス排出量

市の行う事務および事業に関し、地球温暖化対策の推進に関する法律で規定する温室効果ガス（二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン）を調査した。

（単位：kg-CO₂）

	種 類	CO ₂ (二酸化炭素)	CH ₄ (メタン)	N ₂ O (一酸化二窒素)	HFC (ハイドロフル オロカーボン)	合 計
施設	29年度 (基準年度)	9,790,843.4	1,716.3	1,086.6	—	9,793,646.3
	5年度	6,228,582.0	2,314.8	1,087.1	—	6,231,983.9
	増 減	△3,562,261.4	598.5	0.5	—	△3,561,662.4
	増 減 率	△36.4%	34.9%	0.0%	—	△36.4%
車両	29年度 (基準年度)	174,880.5	566.3	4,909.3	3,334.5	183,690.6
	5年度	106,768.9	124.3	3,274.5	3,139.5	113,307.2
	増 減	△68,111.6	△442.0	△1,634.8	△195.0	△70,383.4
	増 減 率	△38.9%	△78.1%	△33.3%	△5.8%	△38.3%
合計	29年度 (基準年度)	9,965,723.9	2,282.6	5,995.9	3,334.5	9,977,336.9
	5年度	6,335,350.9	2,439.1	4,361.6	3,139.5	6,345,291.1
	増 減	△3,630,373.0	156.5	△1,634.3	△195.0	△3,632,045.8
	増 減 率	△36.4%	6.9%	△27.3%	△5.8%	△36.4%

イ 省エネルギー等の推進

電気・燃料・水道使用量節減、省資源・リサイクルおよびグリーン購入を推進した。

また、自動車燃料使用量削減に向けて、自動車の適切な運行を呼びかけるとともに、庁用車として電気自動車等を新規で2台導入し、利用を推進した。令和5年度末時点で庁用自動車158台のうち電気自動車等は50台となり、電気自動車等の割合は31.6パーセントとなった。

4 生物多様性地域戦略推進経費

(1) 青梅ひとと生き物イキイキプランの推進

市内の生物多様性の保全と持続可能な利用を推進するため、青梅ひとと生き物イキイキプランにもとづき施策を実施した。

ア 青梅市生物多様性保全協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
渋谷延子	公募による 市 民	※1	大久保芳木	市の区域内の 生物多様性の 保全等を行う 団体に所属する者	
笹本靖子		※2	荒井悦子		
○横田樹広	学識経験また は専門的知識 を有する者		御手洗望		
草野保			◎久保田繁男		
須田真一			青山一彦	関係行政機関の職員	
三好ゆき江					

任期：令和5年8月19日～令和7年8月18日 ◎は委員長、○は副委員長

※1 令和5年2月6日～令和7年2月5日

※2 令和5年2月6日～令和7年2月5日

イ 青梅市生物多様性保全協議会開催状況

開催日	内 容
2.19	外来生物防除事業の進捗状況について 青梅ひとと生き物イキイキプランにおける令和5年度市の取組状況の調査結果について イキイキプランにおける人材育成事業について

(2) 特定外来生物等への対策

生物多様性の保全を推進するため、業務委託による特定外来生物等の調査および捕獲・駆除を行った。

ア 調査

(単位：千円)

委託名称	委託内容	調査地点	捕獲数	金額	受注者	契約期間
外来生物防除業務委託 (総価契約)	生息状況調査 捕獲・駆除作業	5地点 (10台)	アライグマ 6頭 ハクビシン 3頭	1,163	(株)ヨシダ消毒 多摩営業所	6.20 ～7.13

※ () は捕獲器設置数

イ 捕獲・駆除

(単位：千円)

委託名称	委託内容	依頼件数	捕獲数	金額	受注者	契約期間
外来生物防除業務委託 (単価契約)	捕獲・駆除作業	78件	アライグマ 23頭 ハクビシン 3頭	1,067	(株)細野商会	4.1 ～3.31

(3) 人材育成講座の実施

おうめ環境キッズ育成プロジェクトの取り組みとして、市内小学生を対象に、生物多様性に関する講座を実施した。

実施日	名 称	場 所
8.3	これからの地球を考えよう！2023 ～地球の生き物を知ろう～	青梅市役所2階 201、202会議室

5 動物愛護事業経費

飼い主のいない猫を保護し譲渡等を行う団体に対し、事業に要する費用の一部を補助した。
(単位：千円)

名 称	交 付 先	金 額
飼い主のいない猫 対策事業補助金	おうめ猫の会	200
	いのちを考える会・青梅	200

6 飼い犬登録等事務経費

(1) 畜犬登録頭数および狂犬病予防注射済票交付数 (単位：頭)

区 分	市内各注射 会場交付	窓 口 交 付	動物病院交付	合 計	再 交 付
登録頭数	8	330	109	447	226
注射済票交付数	902	1,352	2,673	4,927	13

※ 年度末登録頭数 6,734頭

(2) 狂犬病予防注射済票等交付手数料収納事務委託

(単位：交付数・枚、金額・千円)

動物病院名	鑑札交付数	注射済票交付数	金 額	契約期間
青梅しんまちペットクリニック	7	128	13	4.1～3.31
河辺ペットクリニック	4	66	7	
島田動物病院	6	113	12	
下澤動物病院	0	18	2	
ともだ動物病院	5	44	5	
長崎動物病院	2	25	3	
にしやま動物病院	18	326	34	
ふう動物病院	19	266	28	
ペテモ動物病院 青梅	5	247	25	
町田動物病院	11	347	36	
わぁーみー動物病院	9	119	13	
くま動物病院	23	958	98	4.1～9.30
ペテモ動物病院 日の出	0	16	2	
合 計	109	2,673	278	

※ 鑑札・注射済票ともに交付1件につき委託料100円

7 公害対策経費

(1) 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に関する事務処理状況

ア 工場

(ア) 認可

(単位：件)

設置認可	変更認可	不認可	取下げ	認定	次年度繰越
2	6	0	0	10	2

(イ) 届出

(単位：件)

氏名等変更届	承継届	廃止届	職権削除	化学物質 使用量等報告書
24	2	3	0	13
化学物質 管理方法書	土壌汚染状況 調査報告書	汚染拡散防止 計画書	汚染拡散防止 措置完了届	
5	0	0	0	0

(ウ) 監察

(単位：件)

事故届	改善勧告	改善命令
1	0	0

イ 指定作業場

(ア) 届出

(単位：件)

設置届	変更届	氏名等変更届	承継届	廃止届
1	2	27	2	4
化学物質 使用量等報告書	化学物質 管理方法書	土壌汚染状況 調査報告書	汚染拡散防止 計画書	汚染拡散防止 措置完了届
9	0	0	0	0

(イ) 監察

(単位：件)

事故届	改善勧告	改善命令
0	0	0

(2) 騒音規制法に関する事務処理状況

ア 特定施設設置の届出

(単位：件)

施設の種類	金属加工機械	空気圧縮機等	木材加工機械	合成樹脂用 射出成形機	合計
件数	0	6	0	1	7

イ 特定施設にかかる変更等の届出

(単位：件)

届出の種類	防止の方法変更	氏名等変更	種類ごとの数変更	承継	廃止
件数	0	19	2	0	10

ウ 特定建設作業の届出

(単位：件)

届出の種類	くい打設	破砕	掘削	空気圧縮機	合計
件数	2	27	0	2	31

(3) 振動規制法に関する事務処理状況

ア 特定施設設置の届出

(単位：件)

施設の種類	金属加工機械	空気圧縮機	破砕機等	合成樹脂用 射出成形機	合計
件数	0	5	0	1	6

イ 特定施設にかかる変更等の届出

(単位：件)

届出の種類	防止の方法変更	氏名等変更	種類および能力 ごとの数変更	承継	廃止
件数	0	10	2	1	2

ウ 特定建設作業の届出

(単位：件)

作業の種類	くい打設	破砕	合計
件数	6	17	23

(4) 苦情の受付および対応状況

(単位：件)

現象	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	その他	合計
受付件数	69	3	51	6	82	3	214
対応件数	69	3	51	6	82	3	214

(5) 事業所調査

ア ばい煙調査

大気汚染の原因とされるいおう酸化物、窒素酸化物、ばいじん等について、ボイラー（伝熱面積5㎡以上）を使用している事業所のうち2事業所（2施設）を調査した結果、すべての事業所について、規制基準を満たしていた。

イ 使用燃料いおう分調査

重油を使用している事業所のうち5事業所（5検体）を調査した結果、すべての事業所の燃料について、基準を満たしていた。

(単位：重量比%)

検体数	平均いおう分
5	0.04

ウ 工場等排水調査

水質汚濁発生源に対する規制指導として、5事業所に立ち入り、排水の水質を調査した結果、すべての事業所の排水について、環境基準を満たしていた。

(単位：件)

調査項目		区分	検体数	基準不適合 検体数	不適合に対する措置状況		
					改善要請	改善勧告	改善命令
生活環境 項目	201人槽以上		3	0	0	0	0
	200人槽以下		2	0	0	0	0
	小計		5	0	0	0	0
健康項目			1	0	0	0	0
合計			6	0	0	0	0

(6) 環境調査

ア 河川水質調査

河川の汚濁状況を把握するため、本支流21河川について水質を調査し、本支流13河川について底質を調査した。

(単位：pH・なし、その他・mg/L)

河川名	多摩川		成木川		黒沢川		霞川	
地点名	御岳橋	多摩川橋	北小曾木川 合流後	両郡橋	峯向橋	落合橋	城前橋	金子橋
類型	AA	A	A	A	A	A	A	A
pH ※1	7.7	7.6	7.5	8.0	7.5	8.2	7.5	8.1
BOD ※2	0.7	0.7	0.7	0.5	0.7	0.5	0.7	0.6
SS ※3	1	1	1	1.1	1.2	1.0	1	1.3
DO ※4	11.7	11.2	10.8	11.0	10.9	10.9	11.3	10.5

※ 生活環境の保全に関する環境基準

※1 6.5以上8.5以下

※2 AA…1 mg/L以下 A…2 mg/L以下 B…3 mg/L以下

※3 25mg/L以下

※4 AA・A…7.5mg/L以上 B…5 mg/L以上

イ 地下水調査

市内3か所の井戸から年1回(10月)地下水を採水し分析した結果、カドミウム等重金属類の有害物質は検出されなかった。

ウ 道路交通騒音・振動調査

道路交通騒音・振動の実態を把握するため、騒音規制法・振動規制法の規定にもとづき調査した。

(単位：dB)

調査地点	調査期間	騒音						振動			
		調査結果		環境基準		要請限度		調査結果		要請限度	
		昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
秋川街道 長淵8丁目	10.23 ～10.26	66	61	70	65	75	70	28	19	70	65
成木街道 根ヶ布2丁目	12.11 ～12.14	67	61	70	65	75	70	35	18	65	60
新町8丁目	10.23 ～10.26	66	62	70	65	75	70	42	34	65	60
吉野街道 畑中3丁目	9.25 ～9.28	68	64	70	65	75	70	29	22	65	60
吉野街道 柚木町2丁目	10.2 ～10.5	67	62	70	65	75	70	30	19	65	60
青梅街道 日向和田3丁目	9.11 ～9.14	64	59	70	65	75	70	29	20	65	60
青梅街道 新町1丁目	1.15 ～1.18	67	61	70	65	75	70	39	31	65	60
新町5丁目	11.13 ～11.16	61	59	70	65	75	70	42	43	70	65
友田町4丁目	12.4 ～12.7	56	54	70	65	75	70	23	22	65	60

※ 時間区分… (騒音) 昼間：午前6時～午後10時 夜間：午後10時～翌日午前6時
(振動) 昼間：午前8時～午後7時 夜間：午後7時～翌日午前8時
用途地域が近隣商業地域・商業地域・準工業地域・工業地域の場合は、
昼間：午前8時～午後8時 夜間：午後8時～翌日午前8時

※ 環境基準… 生活環境を保全し、人の健康の保護に資するうえで、維持されることが望ましい基準（環境基本法第16条）

なお、実施した騒音調査については、すべての調査地点が幹線交通を担う道路に近接する空間に該当するため、特例の基準値を適用する。

※ 要請限度… 指定地域内において、道路交通法上の規定による措置を要請することができる基準（騒音規制法第17条）

指定地域内において、道路交通振動防止のための舗装、維持または修繕の措置を執るべきことを要請し、または道路交通法の規定による措置を要請することができる基準（振動規制法第16条）

なお、実施した騒音調査については、すべての調査地点が幹線交通を担う道路に近接する区域に該当するため、特例の基準値を適用する。

エ 自動車騒音常時監視

騒音規制法の規定にもとづき市内10路線10区間で調査し、沿道地域における環境基準の達成状況を評価した。

路線名	評価区間			達成率(%)	
	始点	終点	延長(km)	昼間	夜間
新宿青梅線	瑞穂町・青梅市境	青梅あきる野線	5.5	99.7	99.7
青梅飯能線	一般国道411号	青梅入間線	1.5	100	100
立川青梅線	立川青梅線	青梅飯能線	2.5	99.9	100
瑞穂富岡線	瑞穂町・青梅市境	一般国道468号 (圏央道)	1.2	100	98
奥多摩青梅線	新宿青梅線	一般国道411号	0.8	100	100
青梅入間線	青梅入間線	瑞穂富岡線	2.1	100	100
所沢青梅線	瑞穂町・青梅市境	藤橋小作線	1.5	100	100
藤橋小作線	青梅入間線	青梅入間線	0.5	100	100
成木河辺線	下畑軍畑線	青梅飯能線	1.3	100	100
福生青梅線	羽村市・青梅市境	青梅市・羽村市境	0.9	100	98.4

※ 時間区分… 昼間：午前6時～午後10時 夜間：午後10時～翌日午前6時

オ 交差点等大気汚染調査

主要交差点等12か所において、大気汚染の原因の一つとされる二酸化窒素について調査した。

(単位：ppm)

調査交差点名 または調査地点	二酸化窒素	
	夏季(6.20~21)	冬季(12.21~12.22)
青梅新町	0.016	0.022
友田	0.013	0.016
長瀬七丁目	0.008	0.010
青梅市民会館南	0.006	0.007
御岳橋	0.004	0.007
成木五丁目	0.006	0.009
青梅四小前	0.009	0.011
梅郷四丁目	0.006	0.009
今寺	0.011	0.014
友田町4丁目	0.008	0.007
七日市場	0.011	0.016
新岩蔵大橋	0.009	0.011
平均	0.009	0.012

※ 環境基準… 1時間値の1日平均値が0.04~0.06ppmのゾーン内またはそれ以下

カ 酸性雨調査

森林や湖沼、文化財等への影響が問題となっている雨水の酸性度を把握するため、市役所屋上において、毎月調査した。

採取月 分析項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
水素イオン濃度 (pH)	5.8	5.8	5.6	5.8	5.6	6.2	7.3	6.5	7.1	7.1	6.6	7.0	6.4

※ 一般にpHが5.6以下の雨を酸性雨という。

キ 大気中ダイオキシン類調査

市内4か所において、大気中のダイオキシン類について調査した。

(単位：pg-TEQ/m³)

調査地点	調査期間 夏季(8.18~8.27)	冬季(2.1~2.8)
市役所2階テラス	0.0056	0.0068
新町小学校屋上	0.0090	0.0077
長淵市民センター駐車場	0.0065	—
上長淵自治会館	—	0.0091

※ ダイオキシン類にはコプラナーPCBを含む。

※ 単位：pg(ピコグラム)は、1兆分の1g

※ 環境基準… 0.6 pg-TEQ/m³以下

※ 長淵市民センター駐車場および上長淵自治会館については夏季と冬季を隔年実施

ク 大気中アスベスト調査

市内3か所において、大気中のアスベストについて調査(総繊維数濃度調査)した。

(単位：本/L)

調査地点	調査日 2.29
市役所	0.23
新町市民センター	0.15未満
梅郷市民センター	0.15未満

※ 大気汚染防止法において定められた基準値10本/L

※ WHO(世界保健機関)の評価基準によると、「世界の都市部の一般環境中の石綿繊維数濃度は1本~10本/L程度であり、この程度であれば、健康リスクは検出できないほど低い」とされている。

ケ 微小粒子状物質調査

市内1か所において、大気中の微小粒子状物質（PM2.5）について調査した。

（単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ）

調査期間	2.19~20
調査地点	
梅郷市民センター	14

※ 単位： μg （マイクログラム）は、100万分の1g

※ 環境基準… 1日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下

コ 藻類・底生生物調査および定性分析

アユの餌となる付着藻類の現状を把握するため、市内の多摩川の3か所において調査した。

なお、経年変化を確認するため、過去の分析資料から底生生物、付着藻類について出現種を分類学的に集計し生物学的水質判定を行ったところ、数値の年間変動に規則性は見られず、水質は継続してきれいな水域であるとの結果であった。

(ア) 藻類出現種

（単位：種類）

調査日	4.24	8.28	12.20
調査地点			
市民球技場	23	32	33
和田橋	27	32	37
楓橋	28	31	35

(イ) 灰分率

（単位：%）

調査日	4.24	8.28	12.20
調査地点			
市民球技場	55.2	60.7	74.0
和田橋	53.9	71.8	83.5
楓橋	57.3	64.5	88.5

※ 灰分率とは、採取試料に占める無機物の割合

サ PFOS・PFOA調査

市内2か所において、採水した水質内に含まれるペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）およびペルフルオロオクタン酸（PFOA）について調査した。

（単位：ng/L）

調査日	10.26
調査地点	
地下水（裏宿町）	5未満
地下水（谷野）	5未満

※ 単位：ng（ナノグラム）は、10億分の1g

※ 国が定める暫定目標値…PFOS・PFOAの合計が $50\text{ng}/\text{L}$ 以下

(7) 採石事業対策

採石事業による地域生活および交通環境への影響を把握し改善を図るため、採石場周辺のダンプトラック交通量および大気中粉じんについて調査するとともに、青梅市採石等地域生活・交通環境改善対策連絡協議会を開催し連絡調整を行った。また、粉じん防止のため、機械の保守点検・洗車施設の有効使用について各事業所への巡回指導を行った。

ア 主要交差点のダンプトラック交通量調査 (単位：台)

調査交差点名	調査日		調査交差点名	調査日	
	12.5	3.8		12.5	3.8
成木五丁目	741	505	長瀬七丁目	511	445
成木八丁目	1,119	761	佐藤塚	187	120
黒沢二丁目	1,004	698	軍畑駅入口	279	204
青梅四小前	807	463			
新岩蔵大橋	594	416			
梅ヶ谷峠入口	635	709	合計	5,877	4,321
			平均台数	653	480
梅ヶ谷峠入口交差点タンクローリー車台数				9	4

イ 採石場周辺の大気中粉じん調査 (単位：mg/m³)

調査地点	調査期間	測定値	調査地点	調査期間	測定値
成木8-368付近	12.12~12.13	0.0030	成木5-1102付近	12.5~12.6	0.0053
成木8-420付近	12.13~12.14	0.0071	成木7-622付近	11.30~12.1	0.0048
成木8-853-2付近	12.14~12.15	0.0053	駒木町2-435付近	11.28~11.29	0.0084
成木5-1400付近	12.6~12.7	0.0025	平均		0.0052

※ 環境基準… 1時間値の1日平均値が0.1mg/m³以下であり、かつ1時間値が0.2mg/m³以下

ウ 青梅市採石等地域生活・交通環境改善対策連絡協議会

(ア) 委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
見目幸司	関係地区住民代表	4.30 退任	須藤真一	関係行政機関の職員	4.1 就任
濱野芳嗣		5.1 就任	水谷正史		
水野剛史		6.19 退任	福田託也		
柳内賢治		6.20 就任	原島不二男	採石事業者代表	
井上良平		6.19 退任	澤本哲俊		
師岡知		6.20 就任	村尾典保		
◎ 高橋誠					
伊藤明男					
○ 木寄功					

任期：令和4年9月11日～令和6年9月10日

◎は会長、○は職務代理者

(イ) 開催状況

開催日	内 容
4.19	前年度の採石場巡視結果について 事業場の採石事業の認可更新について
7.14	市内事業者の状況について 採石場等製品搬出・残土搬入台数について 事業場の砂利採取事業の認可について
2.28	採石場巡視（2か所） 市内事業者の状況について ダンプトラックシート掛け調査の実施結果について 砕石運搬車両の夜間および早朝パトロールの実施結果について 採石場共同パトロール実施結果について 採石場等製品搬出・残土搬入台数について 採石事業の公害防止に関する協定書の一部文言の見直しについて

(8) 光化学スモッグ（オキシダント）

光化学スモッグ情報発令日数（多摩西部地域）

（単位：日）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
注意報発令日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 警報および重大緊急報の発令はなかった。

(9) 放射線量測定

放射性物質による市内の環境の状況把握のため、市内4か所において、空間放射線量の定期定点測定を毎月実施した結果、青梅市放射性物質対応指針に定めた除染基準である毎時0.23マイクロシーベルトを下回っていた。

定期定点測定

（単位： $\mu\text{Sv/h}$ ）

測定日	測定地点			
	第二小学校	第五小学校	成木小学校	新町小学校
4.19	0.07	0.04	0.06	0.05
5.16	0.05	0.03	0.06	0.05
6.20	0.07	0.03	0.06	0.05
7.20	0.07	0.04	0.06	0.06
8.10	0.07	0.04	0.06	0.05
9.22	0.07	0.04	0.06	0.05
10.24	0.07	0.04	0.06	0.04
11.14	0.06	0.05	0.06	0.04
12.20	0.06	0.04	0.06	0.05
1.25	0.07	0.04	0.07	0.04
2.15	0.07	0.04	0.06	0.06
3.21	0.06	0.04	0.06	0.05
平均	0.07	0.04	0.06	0.05

(10) 小型放射線測定器貸出

貸出件数 0件

8 墓地公園管理経費

(1) 墓地公園使用状況

(単位：区画)

種 別	区 画 数			使 用 状 況					
	4年度末	5年度異動数	5年度末	4年度末	5年度使用許可数	5年度返還数	総使用数	返還済区画数	
規格墓地	4.5㎡	742	0	742	730	0	3	727	15
	3.75㎡	360	0	360	356	0	3	353	7
自由墓地		408	0	408	396	0	2	394	14

(単位：体)

種 別	収 容 可 能 体 数			使 用 状 況					
	4年度末	5年度異動数	5年度末	4年度末使用許可数	5年度使用許可数	総使用許可数	5年度収容数	収容累計数	使用未許可体数
樹林墓地 (1区画)	1,020	0	1,020	409	100	509	35	115	511

※ 樹林墓地は令和元年度から毎年度約100体ずつ公募している。

(単位：体)

種 別	収 容 可 能 体 数			使 用 状 況			
	4年度末	5年度異動数	5年度末	5年度収容数	収容累計数	収容可能数	
無縁墓地	340	0	340	0	46	294	

(2) 墓地公園揚水ポンプ修繕 566千円

(3) 墓地公園管理清掃業務委託

(単位：千円)

種 別	内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間
規 格 等 墓 地	芝刈り 年5回	(公社)青梅市シル バー人材センター	7,957	4.1~3.31
	手抜除草 年5回			
	除 草 年5回			
	芝張り 年1回			
自 由 墓 地	除 草 (手抜除草を含む) 年5回			
墓 公 園 全 地 内 体	低木刈込 年1回			
	中木刈込 年1回			
	梅せん定 年1回			
	はき掃除 随時			
そ の 他	ごみ処理 週1回 (供花、供物および紙くず等の除去)			
	便所清掃 月2回(2棟)			
	芝切り(規格墓地使用者が納骨する際、 事前に納骨できる状態にする)			
	緩衝地域の草刈り			
	除雪			
	軽微な修繕等			
	植樹			
	受水槽等の清掃	(株)友伸産業	61	8.3~9.30

(4) 墓地公園ナラ枯れ被害樹木処理業務委託

(単位：千円)

内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間
ナラ枯れ被害樹木伐採	(株)松本造園土木	495	12.7~12.28
		385	2.27~3.28

(5) 樹林墓地焼骨埋蔵等業務委託

(単位：千円)

内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間	実施回数
樹林墓地への焼骨の埋蔵	(公社)青梅市シル バー人材センター	81	4.1~3.31	8回

(6) 樹林墓地納骨式業務委託

(単位：千円)

内 容	受 注 者	金 額	契 約 期 間	実施回数
樹林墓地への焼骨の埋蔵時に催す 納骨式の実施	(株)梅文社	88	4.1~3.31	8回

斎場火葬場管理経費

1 火葬場

(1) 火葬場運営状況

青梅市火葬場については、指定管理者制度を導入しており、平成31年4月から令和6年3月までの5年間の協定により、富士建物管理・富士建設工業共同体が運営を行った。

(2) 火葬場使用状況

(単位：件、%)

区 分	青 梅 市	奥多摩町	あきる野市	日の出町	そ の 他	合 計
件 数	1,761	3	10	2	290	2,066
構 成 比	85.2	0.2	0.5	0.1	14.0	100.0
摘 要	開場日数 303日 休場日数 63日 (友引日60日、1月1日～3日) 1日平均6.8件					

(3) 動物炉使用状況

(単位：件)

区 分	犬	猫	そ の 他	合 計
件 数	132	225	719	1,076

(4) 主な修繕

修 繕 名 称	修 繕 内 容	金 額	実 施 者	契 約 期 間
火葬炉等修繕	火葬炉耐火材修繕(1～4号炉)、炉圧制御ダンパー板交換ほか	31,790千円	富士建設工業(株)	5.29 ～3.29

2 斎場

(1) 斎場運営状況

青梅市民斎場については、指定管理者制度を導入しており、平成31年4月から令和6年3月までの5年間の協定により、富士建物管理・富士建設工業共同体が運営を行った。

(2) 式場使用状況

(単位：回、%)

区 分	通 夜	告 別 式	合 計	構 成 比
式 場	305	518	823	100.0
第 1 式 場	157	244	401	48.7
第 2 式 場	144	265	409	49.7
第 3 式 場	4	9	13	1.6
祭 壇	305	518	823	100.0
仏 式	235	390	625	75.9
神 式	21	42	63	7.7
キリスト教式	0	0	0	0
そ の 他	49	86	135	16.4
摘 要	開場日数 363日 休場日数 3日(1月1日～3日) 使用許可人数 518人			

(3) 会席室等使用状況

(単位：時間)

区 分	会席室(1)	会席室(2)	会席室(3)	会席室(5)	霊安室	湯かん室
使用延べ時間	306	187	166	81	22,417	121

○ 病 院 事 業 費 (1,187,687,000円)

[財政課]

病院事業経費

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
病院事業会計負担金	754,276	繰出基準にもとづく負担金 754,276
病院事業会計出資金	428,451	繰出基準にもとづく出資金 428,451
病院事業会計繰出金	4,960	
合 計	1,187,687	

○ ワクチン接種費 (925, 164, 434円)

[新型コロナウイルスワクチン接種担当]

新型コロナウイルスワクチン接種事業経費

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止および重症化予防を目的として、予防接種法にもとづき、新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。

5月8日からは令和5年春開始接種としてオミクロン株対応2価ワクチン、9月20日からは令和5年秋開始接種として、オミクロンXBB.1.5株対応1価ワクチン接種を実施した。

1 対象者

区 分		対 象 者
初 回 接 種	1 ～ 3 回 目	6か月以上の者 ※3回目は6か月以上4歳以下の者に限る
令和4年秋開始接種	3 ～ 5 回 目	5歳以上の者
令和5年春開始接種	3 ～ 6 回 目	65歳以上の者、5歳以上の基礎疾患等を有する者、 医療従事者および高齢者施設従事者等
令和5年秋開始接種	3 ～ 7 回 目	6か月以上の者

※5月8日から公的関与（被接種者および保護者に対する努力義務、市町村に対する接種勧奨義務）が65歳以上の者や基礎疾患等を有する者等に限定された。

2 期 間

4月1日から3月31日まで

3 使用ワクチン

- (1) ファイザー社製（1価：従来株）ワクチン、オミクロン株対応2価ワクチンおよびオミクロンXBB.1.5株対応1価ワクチン
- (2) モデルナ社製（1価：従来株）ワクチン、オミクロン株対応2価ワクチンおよびオミクロンXBB.1.5株対応1価ワクチン
- (3) 第一三共株式会社製オミクロンXBB.1.5株対応1価ワクチン

4 実施内容および会場等

(1) 集団接種

医療法人社団新町クリニックへ業務を委託し、集団接種を継続した。

会場 福祉センター

(2) 個別接種

市内の病院および診療所による個別接種を実施した。

会場 市内35医療機関

(3) 入院患者接種

病院等に入院している患者に対し、施設内での接種を実施した。

会場 市内10医療機関

(歳出 4 衛 生 費)

(4) 巡回接種

高齢者施設や障害者施設の利用者に対し、医療機関または都のT O K Y Oワクチンバスが施設を巡回して接種を実施した。

区 分	高 齢 者 施 設	障 害 者 施 設
医 療 機 関 に よ る 巡 回 接 種	29施設	1施設
T O K Y Oワクチンバスによる巡回接種	15施設	5施設

※ 個別接種化を促進するため、令和5年秋開始接種については巡回接種未実施

(5) 施設嘱託医接種

高齢者施設および障害者施設の利用者に対し、施設の嘱託医による接種を実施した。

高 齢 者 施 設	28施設	障 害 者 施 設	1 施設
-----------	------	-----------	------

5 接種者数

(単位：人、%)

年 齢	対 象 者 数	1 回 目		2 回 目		3 回 目	
		接 種 者 数	接 種 率	接 種 者 数	接 種 率	接 種 者 数	接 種 率
6 5 歳 以 上	41,246	33	0.1	33	0.1	85	0.2
2 0 歳 ～ 6 4 歳	70,297	14	0.0	15	0.0	94	0.1
1 2 歳 ～ 1 9 歳	8,858	2	0.0	3	0.0	27	0.3
5 歳 ～ 1 1 歳	6,269	8	0.1	8	0.1	32	0.5
6 か 月 ～ 4 歳	3,248	17	0.5	19	0.6	16	0.5

年 齢	4 回 目		5 回 目		6 回 目	
	接 種 者 数	接 種 率	接 種 者 数	接 種 率	接 種 者 数	接 種 率
6 5 歳 以 上	310	0.8	2,877	7.0	24,840	60.2
2 0 歳 ～ 6 4 歳	370	0.5	7,523	10.7	5,018	7.1
1 2 歳 ～ 1 9 歳	146	1.6	404	4.6	2	0.0
5 歳 ～ 1 1 歳	181	2.9	79	1.3	—	—
6 か 月 ～ 4 歳	24	0.7	—	—	—	—

年 齢	7 回 目	
	接 種 者 数	接 種 率
6 5 歳 以 上	18,758	45.5
2 0 歳 ～ 6 4 歳	3,113	4.4
1 2 歳 ～ 1 9 歳	—	—
5 歳 ～ 1 1 歳	—	—
6 か 月 ～ 4 歳	—	—

※ 対象者数および接種者数はワクチン接種記録システム（VRS）の数値

※ 接種率：接種者数/対象者数とし、前年度既接種者を除いた接種率

6 コールセンター等の管理運営

新型コロナウイルスワクチン接種に関する接種予約や相談に対応するため、1月までコールセンターの運営、3月まで予約システムの管理を委託した。

委 託 先	業 務 内 容 等	コ ー ル セ ン タ ー 受 付 時 間		予 約 ・ 相 談 件 数
東武トップツアーズ(株)	予約システムおよびコールセンターの管理運営	4月	月～土曜日の 午前9時～午後5時	20,332件
		5～1月	月～金曜日の 午前9時～午後5時	

7 交通費助成

集団接種会場から帰宅する者に対し、タクシー費用の一部助成を実施した。

助 成 件 数	337件	助 成 金 額	219千円
---------	------	---------	-------

8 接種促進支援事業

個別接種の促進のため、補助要件に該当した診療所に対し、接種促進支援事業補助金を交付した。

件 数	5件	金 額	15,404千円
-----	----	-----	----------

清 掃 費

3, 110, 093, 678円

○ 廃棄物対策費 (3, 110, 093, 678円) [清掃リサイクル課]

1 廃棄物減量等推進審議会経費

(1) 廃棄物減量等推進審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
古 屋 孝 男	青梅市自治会連合会代表	
◎ 白 川 弘	青梅市環境美化委員連合会代表	
塚 田 直 樹	教育関係者代表	11.30退任
鎌 田 博 志		12.1就任、3.31退任
志 村 享	市民公募委員	11.30退任
原 崎 彩 香		11.30退任
清 水 洋 一		12.1就任
茅 野 智 子		12.1就任
清 水 大 孝	事業者代表	
小 山 孝		
畝 高 篤 子	消費者団体代表	11.30退任
中 畑 幸 治		12.1就任
鈴 木 隆	資源回収事業者代表	11.30退任
中 村 清		12.1就任
○ 山 下 裕 之	市清掃受託会社代表	

任期：令和5年12月1日～令和7年11月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 開催状況

開 催 日	内 容
2.14	報告事項 (1) ごみ処理状況について (2) 令和5年度の新たな取り組みについて (3) リサイクルセンター基幹的設備改良工事について (4) 浄化槽整備事業の今後の推進について

2 美化環境推進経費

(1) 美化デーの実施

毎月第2日曜日を美化デーと定め、市内一斉に清掃を実施するよう務めた。

(2) 不法投棄防止対策

美化活動の一環として、不法投棄の比較的多い場所にごみ捨て禁止の立看板を設置した。

(3) ごみ収集等委託

(単位：千円)

委託名称	場 所	受注者	金額	期 間
環境美化推進重点地区清掃業務委託	青梅駅、東青梅駅（南口、北口）、河辺駅（南口、北口）、小作駅	(公社)青梅市シルバー人材センター	1,337	4.1 ～3.31
美化デーごみ等収集運搬業務委託	市内全域	(株)大島商事	2,426	
多摩川河川敷清掃業務および多摩川河川ごみ収集運搬業務委託	河川敷清掃業務（10か所） 柚木町2丁目先河原から河辺市民球場周辺 河川ごみ収集運搬業務（6か所） 御岳苑地トイレ横から市民球場管理棟横	青梅新興(株)	1,727	4.1 ～3.31
多摩川1万人の清掃大会ごみ収集運搬業務	市内多摩川沿い指定箇所（48か所）	(株)大島商事	224	7.24 ～8.14
休日動物死体および平日大型動物死体収集運搬業務委託	市内全域	(株)大島商事	4,164	4.1 ～3.31
合 計			9,878	

(4) 不法投棄廃棄物収集状況実績

(単位：品)

収 集 数	収 集 量	情 報 提 供 件 数
家 電	10,410kg	市 民
家 具		警 察
そ の 他		職 員
計		そ の 他
		計

(5) 不法投棄廃棄物等処理状況実績

(単位：千円)

区 分	品 目	処 理 量	受 注 者	金 額
家電リサイクル法	テ レ ビ	13台	青 梅 新 興 (株)	76
	エ ア コ ン	0台		
	冷 蔵 庫 ・ 冷 凍 庫	4台		
	洗 濯 機 ・ 衣 類 乾 燥 機	4台		
収 集 ・ 運 搬		0回	ス イ ハ ン 企 業 (株)	0
合 計				76

※ 4家電については、一般財団法人家電製品協会の不法投棄未然防止事業を実施

(歳出 4 衛 生 費)

(6) 青梅市環境美化委員連合会補助金

(単位：千円)

団 体 名	金 額	目 的	備 考
青梅市環境美化委員連合会	2,400	青梅市のごみ減量および環境美化向上のため	環境美化委員 658人

(7) 環境美化大会

- ア 実施日 5月28日(日)
- イ 会場 市役所2階会議室
- ウ 参加者 環境美化指導員等 112人
- エ 内容 環境美化指導員永年功労者、環境衛生・美化優良団体、環境衛生・美化善行者等の表彰。

(8) 多摩川1万人の清掃大会

実施日	実施場所	参加人数	収集量
8.6	御岳溪谷から多摩川橋上下流右岸(18か所)	1,570人	720kg

3 ごみ減量対策経費

(1) 市民への周知および啓発

ア 資源物・ごみ収集カレンダーの配布

委託により資源物・ごみ収集カレンダーの全戸配布を行った。

また、ボランティア団体などにより作成した点字版および音声版(デイジー方式)の資源物・ごみ収集カレンダーを希望者に配付した。

イ エコバッグの配布

実施日	会場	内容
9.17	お〜ちゃんフェスタ	エコバッグ・ごみ減量に関する市民アンケートに回答した市民にエコバッグを配布
10.29	産業観光まつり 市役所2階市民のくらし展	エコバッグ・ごみ減量に関する市民アンケートに回答した市民にエコバッグを配布

ウ ごみ情報紙の発行

市民の自主的な取組と意識啓発を促進するため、ごみ情報紙「ごみ減量・リサイクル通信」を3月1日に発行した。

エ 出前講座等の実施

ごみの減量と資源のリサイクル促進に向けた適正な分別排出などについて、市内小学校および各種団体の申請にもとづく講座を開催した。

また、中学校の体験学習の受入れによる啓発活動を行った。

(ア) ごみ減量講演会

(単位：人)

実施日	内容	会場	参加者数
2.25	燃やすごみを減らそう 雑がみの分別とリサイクル	市役所2階会議室	69

(イ) ごみ処理施設見学会

(単位：人)

実施日	見学場所	対 象	参加者数
1.18	・リサイクルセンター ・道の駅 まくらがの里こが ・(株)エフピコ 関東リサイクル工場	一 般	37

(ウ) その他

区 分	件 数	参 加 者 数
出 前 講 座	7件	465人
中 学 校 施 設 職 場 体 験	6件	60人

※中学校施設職場体験は、生徒のみの延べ人数

オ フードドライブ

家庭内で余っている食品を集め、フードバンク等へ寄付するフードドライブ事業については、随時受付を実施した。

なお、集めた食品は、市内で福祉施設や子ども食堂等への食品提供を行うフードバンク青梅に寄付した。

受 付 場 所	受 付 件 数	回 収 量
清 掃 リ サ イ ク ル 課	193件	1,696.6kg

カ 使用済みインクカートリッジの再資源化

使用済みインクカートリッジを回収し、再資源化を目的とする事業について、随時受付を実施し、回収業者に発送した。

受 付 場 所	受 注 者	回 収 量
清 掃 リ サ イ ク ル 課 (市役所・リサイクルセンター)	ジ ッ ト (株)	93.8kg

キ リユース活動の促進に向けた協定の締結

粗大ごみ削減のために、地域の中で使用可能なものを必要な人に譲り渡す「リユース」の取り組み促進に向けて、協定を締結した。

名 称	締 結 日	締 結 先
リユース活動の促進に向けた連携と協力に関する協定	2.7	(株)ジモティー

(2) 小学生ごみ減量化・資源リサイクル推進作品コンクール

市内の小学4年生から6年生を対象に、ごみの減量や資源のリサイクルの推進、ごみ問題への理解などを目的とし、ポスターとキャッチフレーズを募集した。

なお、入賞作品は市役所1階での掲示、広報紙およびホームページでの公表を行った。また、金賞および最優秀賞作品については、資源物・ごみ収集カレンダーに掲載した。

ア 表彰式 10月29日(日) 産業観光まつり会場内ステージ

(歳出 4 衛 生 費)

イ 応募状況

(単位：人)

区 分	ポ ス タ ー 部 門				キ ャ ッ チ フ レ ー ズ 部 門			
	4 年 生	5 年 生	6 年 生	合 計	4 年 生	5 年 生	6 年 生	合 計
応 募	50	14	11	75	117	10	20	147
入 賞	金 賞	1	1	1	3	最優秀賞 1		1
	銀 賞	1	1	1	3	優秀賞 2		2
	銅 賞	1	1	1	3			

(3) 青梅市リサイクル推進協力店の登録状況（3月31日現在） 16店舗

(4) 資源回収事業

ごみ減量と資源のリサイクルを推進するため、各団体の協力を得て、資源物の分別と資源回収を実施した。

ア 資源再利用推進報償金対象品目回収量

(単位：kg、円/kg)

品 目	新 聞	雑 誌 ・ 雑 紙	紙 パ ッ ク	ダンボール	織 維 類
回 収 量	784,013.0	618,691.0	14,426.0	580,220.0	123,655.0
基 準 額	9	13	13	11	11
く ず 鉄 類	ア ル ミ	1.8Lびん	ビールびん(大びん)	その他のびん	合 計
38,618.0	56,887.0	16,880.0	3,128.0	204,920.0	2,441,438.0
8	20	16	16	15	

イ 資源再利用推進報償金および特別報償金地区別交付状況

(単位：千円)

地 区	推 進 報 償 金			特 別 報 償 金		
	団 体 数	回 数	金 額	団 体 数	回 数	金 額
青 梅	15	179	3,946	15	180	498
長 淵	20	246	4,240	11	191	272
大 門	18	221	3,243	17	221	405
梅 郷	8	45	1,245	1	12	6
沢 井	9	47	694	2	26	42
小 曾 木	14	78	737	0	0	0
成 木	2	16	167	1	12	8
東 青 梅	23	237	3,908	20	234	473
新 町	21	234	3,727	17	208	438
河 辺	21	259	3,994	19	238	455
藤橋・今井	5	60	1,969	5	60	254
合 計	156	1,622	27,870	108	1,382	2,851

ウ 資源回収事業協力助成金対象品目回収量

(単位：kg、円/kg)

品目	新聞	雑誌・雑紙	紙パック	ダンボール	繊維類
回収量	742,593	588,471	13,936	549,740	118,885
単価	2	3	3	3	5
くず鉄類	アルミ	1.8Lびん	ビールびん(大びん)	その他のびん	合計
38,638		16,873	3,130	204,997	2,277,263
5		4	4	16	

エ 資源回収事業協力助成金交付状況

(単位：千円)

事業者数	回数	金額
11	1,647	9,089

4 ごみ収集経費

(1) 収集制度

区分	収集方法等
燃やすごみ	週2回収集(月・木曜日、火・金曜日) 指定収集袋による戸別有料収集(一部ステーション収集)
燃やさないごみ	月1回第1週収集(月～金曜日) 指定収集袋による戸別有料収集(一部ステーション収集)
容器包装プラスチックごみ	第1週を除く各週収集(月～金曜日) 指定収集袋による戸別有料収集(一部ステーション収集)
有害ごみ	蛍光管
	乾電池
	ライタースプレー缶等
粗大ごみ	申込制による随時戸別有料収集または個人有料持込み
資源ごみ	新聞紙
	雑誌・雑紙
	ダンボール・紙パック
	繊維類(かばん、靴、ベルト、ぬいぐるみ)
	カ
	ビ
	ペットボトル
	ガラス
	陶磁器
	廃食用油
	小型家電
	インクカートリッジ

(歳出 4 衛生費)

(2) 燃やすごみ、資源ごみ収集

ア 委託状況

(単位：千円)

受注者	金額	期間	稼働台数	備考
青梅新興(株)	397,156	4.1～ 3.31	19台	燃やすごみ 週4日間 新聞、雑誌・雑紙、ダンボール・ 紙パック、繊維類の資源ごみ 各月1日
スイハン企業(株)	76,894		5台	
(株)大島商事	73,027		4台	
合計	547,077			

イ 燃やすごみ収集状況

(単位：kg)

区分	受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
戸別分	青梅新興(株)	206	11,590	13,206,000
	スイハン企業(株)	206	2,654	3,894,130
	(株)大島商事	206	1,989	3,057,080
	計		16,233	20,157,210
御岳山	青梅新興(株)	51	※	19,510
合計			16,233	20,176,720

※ 御岳山の輸送回数は、戸別分の青梅新興(株)に含まれる。

ウ 資源ごみ(新聞紙、雑誌・雑紙、ダンボール・紙パック、繊維類)収集状況

(単位：kg)

区分	受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
新聞紙 第1水曜日 収集	青梅新興(株)	12	507	450,600
	スイハン企業(株)		103	101,670
	(株)大島商事		109	112,280
	青梅新興(株)(御岳山)		12	1,280
	計		731	665,830
雑誌・雑紙 第2水曜日 収集	青梅新興(株)	12	665	796,420
	スイハン企業(株)		164	210,920
	(株)大島商事		140	196,980
	青梅新興(株)(御岳山)		12	3,680
	計		981	1,208,000
ダンボール ・紙パック 第3水曜日 収集	青梅新興(株)	12	799	528,810
	スイハン企業(株)		201	145,910
	(株)大島商事		185	130,390
	青梅新興(株)(御岳山)		12	6,180
	計		1,197	811,290
繊維類 第4水曜日 収集	青梅新興(株)	12	533	399,350
	スイハン企業(株)		128	115,570
	(株)大島商事		117	98,680
	青梅新興(株)(御岳山)		12	820
	計		790	614,420

(3) 燃やさないごみ、容器包装プラスチックごみ収集

ア 委託状況

(単位：千円)

受注者	金額	期間	稼働台数	備考
青梅新興(株)	104,288	4.1~3.31	週5日5台	燃やさないごみ 月1回収集 容器包装 プラスチックごみ 第1週を除く 週1回収集
スイハン企業(株)	109,807		週5日6台	
合計	214,095			

イ 収集状況

(単位：kg)

区分	受注者	燃やさないごみ			容器包装 プラスチックごみ			合計		
		稼働 日数	輸送 回数	収集量	稼働 日数	輸送 回数	収集量	稼働 日数	輸送 回数	収集量
戸別分	青梅新興(株)	60	688	397,410	196	2,006	671,230	256	2,694	1,068,640
	スイハン企業(株)		579	536,900		1,634	890,690		2,213	1,427,590
	計		1,267	934,310		3,640	1,561,920		4,907	2,496,230
御岳山	青梅新興(株)	12	12	1,690	39	39	2,240	51	51	3,930
合計			1,279	936,000		3,679	1,564,160		4,958	2,500,160

※ 有害ごみ（乾電池および蛍光管等）を含む

(4) 粗大ごみ収集

ア 委託状況

(単位：千円)

委託名称	場所	受注者	金額	期間
粗大ごみ収集運搬 業務委託および 粗大ごみ運び出し 業務委託	市内全域 (御岳山除く)	(株)大島商事	33,000	4.1 ~3.31
粗大ごみ運び出し サービス 業務委託	市内全域 (御岳山除く)	(公社)青梅市 シルバー人材 センター	285	4.1 ~3.31

イ 収集状況

(単位：kg)

区分	稼働日数	取扱件数	品数	取扱量
収集	256	7,926	25,041	305,100
個人持込	296	62,262	187,630	1,392,620
御岳山	23		65	400
合計			212,736	1,698,120

※ せん定枝を含む

(歳出 4 衛生費)

(5) 資源ごみ（ビン・カン・ペットボトル・ガラス・陶磁器）収集

ア 委託状況

(単位：千円)

受注者	金額	期間	稼働台数	備考
奥住運輸(有)	74,434	4.1~3.31	週5日6台	ペットボトル 週1回 カン・ガラス 第1・3・5週 ビン・陶磁器 第2・4週
(有)サンクリーン永昌	54,495		週5日5台	
(有)青梅クリーンリサイクル	64,859		週5日4台	
共同企業(株)	14,564		週5日1台	
合計	208,352			

イ 資源ごみ（カン）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	136	1,284	107,370
(有)サンクリーン永昌		869	84,630
(有)青梅クリーンリサイクル		1,255	76,990
共同企業(株)		210	21,520
青梅新興(株)（御岳山分）	27	27	1,180
合計		3,645	291,690

ウ 資源ごみ（ビン）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	120	1,075	236,520
(有)サンクリーン永昌		682	196,910
(有)青梅クリーンリサイクル		985	167,550
共同企業(株)		181	41,360
青梅新興(株)（御岳山分）	24	24	2,730
合計		2,947	645,070

エ 資源ごみ（ペットボトル）収集状況

(単位：kg)

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	256	2,385	173,100
(有)サンクリーン永昌		1,721	136,270
(有)青梅クリーンリサイクル		2,118	129,110
共同企業(株)		402	33,620
青梅新興(株)（御岳山分）	51	51	900
合計		6,677	473,000

オ 資源ごみ（ガラス）収集状況

（単位：kg）

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	136	970	18,380
(有)サンクリーン永昌		678	14,510
(有)青梅クリーンリサイクル		598	11,070
共同企業(株)		137	2,920
青梅新興(株)（御岳山分）	26	26	200
合計		2,409	47,080

カ 資源ごみ（陶磁器）収集状況

（単位：kg）

受注者	稼働日数	輸送回数	収集量
奥住運輸(有)	120	933	54,950
(有)サンクリーン永昌		632	48,230
(有)青梅クリーンリサイクル		951	34,630
共同企業(株)		127	8,790
青梅新興(株)（御岳山分）	24	24	270
合計		2,667	146,870

(6) 御岳山収集委託状況

区分	受注者	金額	期間	稼働台数	備考
御岳山収集	青梅新興(株)	4,278千円	4.1~3.31	週1日4台	毎週金曜日

※ 収集状況については種類ごとの表に記載

(7) 終末処分状況

（単位：kg）

区分	西多摩衛生組合環境センター			リサイクルセンター等	計
	収集	一般持込	計		
年間	22,027,210	5,157,140	27,184,350	7,425,843	34,610,193
月平均	1,835,601	429,761	2,265,362	618,820	2,884,182

(8) 指定収集袋関係

ア 製作配送等委託 (受注者: ジェイフィルム(株))

(単位: 円、枚)

区 分		契約期間	燃 や す ご み		燃やさないごみ		容 器 包 装 プラスチックごみ		
			単 価	数 量	単 価	数 量	単 価	数 量	
家 庭 系	大 袋	4月～9月	10.05	738,880	10.05	59,900	10.05	258,940	
		10月～3月	10.05	780,570	10.05	70,000	10.05	297,200	
			8.55	252,970	8.55	16,270	8.55	44,930	
	中 袋	4月～9月	6.80	1,421,490	6.80	74,700	6.80	605,560	
		10月～3月	6.80	1,310,550	6.80	67,380	6.80	596,420	
			5.30	685,770	5.30	37,750	5.30	239,060	
	小 袋	4月～9月	5.85	636,330	5.85	25,670	5.85	137,020	
		10月～3月	5.85	658,090	5.85	29,190	5.85	169,370	
			4.35	196,960	4.35	4,580	4.35	18,920	
	特小袋	4月～9月	4.80	200,430	4.80	15,360			
		10月～3月	4.80	215,040	4.80	15,700			
			3.30	64,540	3.30	5,480			
事 業 系	一 般	大 袋	4月～9月	11.20	54,780	28.50	2,470	14.90	7,280
			10月～3月	11.20	50,610	28.50	3,390	14.90	10,420
		9.70		22,410	27.00	2,540	13.40	1,750	
	小 袋	4月～9月	18.00	5,150	160.00	100	300.00	600	
		10月～3月	18.00	8,100	160.00	100	300.00	1,200	
			16.50	1,750	0	5,700	298.50	300	
	福 祉	大 袋	4月～9月	11.00	104,210	58.00	20	17.50	7,380
			10月～3月	11.00	109,580	58.00	2,980	17.50	5,250
				9.50	35,480	56.50	2,700	16.00	3,570
		小 袋	4月～9月	7.80	35,200	300.00	0	60.00	3,610
			10月～3月	7.80	34,620	300.00	130	60.00	1,190
				6.30	7,170	298.50	470	58.50	2,400
ボランティア袋		4月～9月	12.40	17,500	45.00	2,000			
		10月～3月	12.40	16,500	45.00	2,350			
			10.90	6,000	43.50	2,650			
数 量 計				7,670,680		449,580		2,412,370	
金 額			73,411千円						

イ 取扱事務委託

(単位：円、組)

取扱店名	区 分							期 間	
	種 類	燃 や す ご み		燃 や さ ない ご み		容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ご み			
		金 額	交 付 組 数	金 額	交 付 組 数	金 額	交 付 組 数		
三昭堂薬店 以下151店舗	家庭系	大 袋	600	151,803	480	12,913	300	55,433	4.1 ~ 3.31
		中 袋	300	264,153	240	13,045	150	112,673	
		小 袋	150	126,655	120	5,414	70	29,735	
		特小袋	70	41,056	60	3,010			
	事業系	大 袋	1,610	8,358	1,610	431	1,610	1,639	
		小 袋	805	1,265	805	20	805	200	
	数 量 計		593,290		34,833		199,680		
	金 額		30,942千円						
	委 託 料		取扱金額×11%						

※ 消費税課税届出取扱店については消費税率分を上乗せし執行

※ 1組当たり10枚

5 清掃指導経費

(1) 一般廃棄物管理票制度（マニフェスト）の実施状況

(単位：kg)

区 分	搬 入 先	マニフェスト実施事業所数	搬 入 量
燃 や す ご み	西多摩衛生組合環境センター	561	5,157,140
燃 や さ ない ご み	青梅市リサイクルセンター	21	12,230
せ ん 定 枝		12	97,610

(2) 一般廃棄物収集・運搬業、処分業および浄化槽清掃業の許可状況

許 可 区 分	一 般 廃 棄 物 収 集 ・ 運 搬 業	一 般 廃 棄 物 処 分 業	浄 化 槽 清 掃 業	合 計
件 数	45	2	1	48

(3) 事業系持込みごみ調査

西多摩衛生組合において、一般廃棄物収集運搬業者が搬入するごみの中身を調査し、不適正物を搬入した業者、排出した事業所に対し指導を実施した。

6 資源物処理等経費

(1) 資源物持ち去り防止パトロール

「古新聞紙」もしくは「雑誌・雑紙」の回収日に、資源物の持ち去り防止を目的としたパトロールおよびGPS機器を用いた定点監視を行った。(直営2班)

(2) 資源物処理

ア 搬入内訳

(単位：t)

区 分	年間量	月平均	搬入先	台数
燃 や さ な い ご み	972.77	81.06	青梅市リサイクルセンター	24,738
容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク ご み	1,564.16	130.35		
粗 大 ご み	1,327.71	110.64		
ビ ン	645.07	53.76		
ペ ッ ト ボ ト ル	473.00	39.42		
小 型 家 電 (回 収 ボ ッ ク ス 分)	4.42	0.37		
廃 食 用 油	2.30	0.19		
陶 磁 器	166.88	13.91		
ガ ラ ス	52.60	4.38		
せ ん 定 枝	468.02	39.00		
合 計	5,676.93	473.08		
新 聞	665.98	55.50	青梅資源リサイクル事業協同組合	7,405
雑 誌 ・ 雑 紙	1,209.33	100.78		
ダ ン ボ ー ル ・ 紙 パ ッ ク	811.60	67.63		
織 維 類	620.80	51.73		
カ ン	291.69	24.31		
合 計	3,599.40	299.95		
総 合 計	9,276.33	773.03	合 計	32,143

イ 処理

(ア) 破碎処理施設・せん定枝等処理施設運転状況

区 分	年 間	月 平 均
破 碎 処 理 施 設	運 転 日 数 (日)	260
	運 転 時 間 (時間:分)	830:00
せ ん 定 枝 処 理 施 設	運 転 日 数 (日)	125
	運 転 時 間 (時間:分)	391:12
電 力 使 用 量 (Kwh)	256,569	21,381

(イ) 内訳

(単位：t)

区 分	年 間 量	月 平 均
有 価 物 等 処 理	4,257.84	354.82
容 器 包 装 リ サ イ ク ル 法 処 理	2,314.40	192.87
可 燃 残 さ	1,850.49	154.21
有 害 物 処 理	88.71	7.39
再 生 品 販 売	64.47	5.37
そ の 他	617.47	51.45
合 計	9,193.38	766.11

(ウ) 有価物等処理内訳

(単位：t)

区 分	年 間 量	月 平 均	処 理	
破 砕 磁 性 物	64.09	5.34	青梅市リサイクル センター	
鉄 プ レ ス	45.07	3.75		
自 転 車	26.44	2.20		
ス ト ー ブ ・ 傘 等	146.60	12.22		
ア ル ミ	プ レ ス	15.64		1.30
	ガ ラ ニ ウ ム	18.81		1.57
混 合 有 価 物	178.88	14.91		
生 ビ ン	61.77	5.15		
綿 布 団	2.21	0.18		
羽 毛 布 団	6.11	0.51		
プ ラ ス チ ッ ク 再 利 用 物	0.20	0.02		
家 電 製 品	14.98	1.25		
小 型 家 電	35.46	2.95		
せ ん 定 枝 微 粉 砕	54.84	4.57		
廃 食 用 油	2.30	0.19		
充 電 式 電 池	0.56	0.05		
新 聞	664.75	55.39	青梅資源リサイクル 事業協同組合	
雑 誌 ・ 雑 紙	1,206.56	100.55		
ダ ン ボ ー ル ・ 紙 パ ッ ク	809.73	67.48		
織 維 類	621.31	51.78		
カ ン	ス チ ー ル	111.93		9.33
	ア ル ミ	169.60	14.13	
合 計	4,257.84	354.82		

※ 空きビン（カレット）、ペットボトル、白色トレイは、容器包装リサイクル法の処理のため含まれない。

ウ 容器包装リサイクル法処理内訳

容器包装リサイクル法にもとづき、分別収集したガラスビン（カレット）・プラスチック製容器包装・白色トレイ・ペットボトルの再商品化業務を公益財団法人日本容器包装リサイクル協会へ委託した。

（単位：t）

区 分		年 間 量	月 平 均	再 生 処 理 事 業 者 名	
カ レ ッ ト	白 色	288.32	24.03	(株)ウィズウェイストジャパン	
	茶 色	157.79	13.15		
	そ の 他 色	108.77	9.06	(株)大原ガラスリサイクル	
プラスチック製容器包装		1,336.74	111.40	(株)エコスファクトリー	
白 色 ト レ イ		2.87	0.24	(株)加藤商事	
ペ ッ ト ボ ト ル		419.91	34.99	上期	(株)エフピコ
				下期	遠東石塚グリーンペット(株)
合 計		2,314.40	192.87		

(3) 主な委託業務

（単位：千円）

委 託 名 称	内 容	金 額	受 注 者	期 間
維持管理業務 および各選別処理	リサイクルセンターの維持管理および粗大ごみ等の選別処理業務	90,769	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1～3.31
適正処理困難物 処 理	人工石等の処理業務	738	(有)青梅クリーンリサイクル他	
青梅市行政回収 資源物選別処理	新聞紙等五品目選別処理	47,288	青梅資源リサイクル事業協同組合	
不燃廃棄物運搬 資源化処理業務	ガラス・陶磁器類の廃棄物運搬資源化処理業務	6,775	ガラスリソーシング(株)	
可燃残さ運搬等業務	可燃残さ運搬等業務	21,960	(有)青梅クリーンリサイクル	
容器包装プラスチック 包装圧縮梱包 およびペットボトル 圧縮梱包等業務	容器包装プラスチックごみおよびペットボトルの包装圧縮梱包等業務	28,848		
せん定枝資源化 業 務	せん定枝資源化施設運転業務	5,236		
容 器 包 装 再 商 品 化 業 務	容器包装プラスチック等の再商品化業務	1,256	(公財)日本容器包装リサイクル協会	
フロンガス処理	冷風機等のフロンガス処理業務	431	(有)青梅クリーンリサイクル	
使用済小型家電 (低品位)運搬 資源化処理業務	小型家電(低品位)の運搬資源化処理業務	578	永和鉄鋼(株)	
硬質プラスチック 運 搬 資 源 化 処 理 業 務	衣装ケース等硬質プラスチックの運搬資源化処理業務	411	(有)青梅クリーンリサイクル	

7 有害ごみ対策経費

(1) 選別および処理の委託

(単位：千円)

委託名称	内容	金額	受注者	期間
有害ごみ等選別回収業務	リサイクルセンターへ搬入された乾電池等の有害ごみの選別回収業務	3,150	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1~3.31
廃乾電池処理業務	廃乾電池の処理業務	3,163	野村興産(株)	(搬出日) 8.31、12.14、 3.22
水銀含有廃棄物(蛍光管等)処理業務	蛍光管の処理業務	713		(搬出日) 12.14、3.22
スプレー缶およびライター運搬処理業務	スプレー缶およびライターの処理業務	8,412	長沼商事(株)	4.1~3.31

(2) 搬入量および搬出量

(単位：t)

区分	前年度繰越量	搬入量	搬出量	年度末保管量
乾電池	0.37	37.91	37.34	0.94
蛍光管	0.20	7.97	7.62	0.55
スプレー缶	0.83	41.92	41.13	1.62
ライター	0.09	2.84	2.62	0.31
計	1.49	90.64	88.71	3.42

8 し尿収集経費

(1) し尿くみ取り業務委託

(単位：千円)

区域	金額	受注者	期間	備考
市内全域(御岳山を除く)	44,064	青梅新興(株)	4.1~3.31	1ヶ月当たり3,338,200円 (消費税抜)
御岳山	12,263			1日当たり254,067円(消費税抜) し尿管点検環境整備費

(2) し尿くみ取り加入件数

一般占有者	特殊占有者				合計
	くみ取り式水洗便所	アパート・寮等	事業所	計	
682	377	2	465	844	1,526

(歳出 4 衛生費)

(3) し尿年間収集状況

(単位：L)

区 分	年 間	
	件 数	収 集 量
一 般	3,285	340,790
特 殊 (水 洗)	531	123,690
特 殊 (事 業 所)	1,130	267,770
御 岳 山	108	229,150
浄 化 槽 汚 泥	703	1,987,400
合 計	5,757	2,948,800

9 し尿処理経費

(1) 主なし尿処理業務委託

(単位：千円)

区 分	金 額	受 注 者	期 間	備 考
し 尿 処 理	33,945	青 梅 新 興 (株)	4.1~3.31	2,348,100円/月 (税抜)+薬品類実費
脱 水 汚 泥 等 処 分	1,765	よ り い コ ン ポ ス ト (株)	4.1~3.31	脱水汚泥処理 よ り い コ ン ポ ス ト (株) 1 t 21,000円 (税抜) (株)エ コ 計 画 1 t 18,500円 (税抜) し 渣 処 理 1 t 55,000円 (税抜)
	1,150	(株) エ コ 計 画		
脱 水 汚 泥 等 運 搬	1,942	青 梅 新 興 (株)	4.1~3.31	1回当たり29,420円 (税抜)

(2) 主な施設管理業務委託

(単位：千円)

名 称	金 額	受 注 者	期 間
し尿処理場施設点検整備業務委託	27,280	日 立 造 船 (株) 東 京 本 社	4.1~3.31
し尿処理場受入槽等清掃業務委託	585	青 梅 新 興 (株)	9.11~10.31
し尿処理場受入槽等清掃に伴う 汚泥処分業務委託	232	(株)ス イ ー ピ ン グ サ ー ビ ス	9.13~10.31
し尿処理場自家用電気工作物保安 管理業務委託	365	(一財) 関 東 電 気 保 安 協 会	4.1~3.31

(3) し尿・浄化槽汚泥処理状況

区 分	青 梅 市	福 生 市	羽 村 市	瑞 穂 町	合 計
し 尿 投 入 量 (kg)	1,013,470	61,550	60,540	205,490	1,341,050
し 尿 投 入 割 合 (%)	75.6	4.6	4.5	15.3	100.0
浄化槽汚泥投入量(kg)	2,017,700	23,110	516,630	1,393,310	3,950,750
浄化槽汚泥投入割合(%)	51.0	0.6	13.1	35.3	100.0
脱水汚泥処分量(kg)	81,325	2,993	15,354	30,448	130,120
し 渣 処 分 量 (kg)	594	22	112	222	950

※ 青梅市の処理状況には、下水道事業会計における公設浄化槽を含む。

10 浄化槽清掃料金軽減措置経費

浄化槽清掃料補助金交付状況

(単位：千円)

区分	件数	金額
ばっき型	17	161
腐敗型	1	12
小型合併型	29	468
合計	47	641

11 リサイクルセンター管理経費

(1) 主な委託業務

(単位：千円)

委託名称	内容	金額	受注者	期間
日常清掃	日常清掃業務	735	(公社)青梅市シルバー人材センター	4.1~3.31
警備業務	建物警備業務	407	セコム(株)	
屋外清掃	屋外清掃業務	406	(有)青梅クリーンリサイクル	
破碎施設 総合点検	破碎処理施設の総合的な点検業務	10,560	メタウォーター(株) 営業本部東京営業部	5.31~9.29
コンパクトおよび コンテナ保守点検	機器の保守点検業務	2,310	新明和工業(株) 産機システム事業部 環境システム本部 営業部	6.12~3.31
ごみ搬送 コンベヤ等清掃	搬送コンベヤ等清掃業務	7,303	(有)青梅クリーンリサイクル	4.1~3.31
トラックスケール 点検整備	トラックスケールの点検整備等業務	792	(株)ワーク衡業	6.12~9.29
自家用電気工作物 保安管理	自家用電気工作物の保安管理業務	732	(一財)関東電気保安協会多摩事業本部	4.1~3.31
各集水ピット汚泥引抜 清掃・水質試験および 汚泥収集運搬	各集水ピットの汚泥引抜清掃・水質試験および汚泥の収集運搬業務	1,052	(株)環境システムサービス	6.22~3.31
粗大ごみ受入 コンベヤ等清掃	破碎施設の粗大ごみ受入コンベヤ等清掃業務	1,492	(株)菱和実業	6.20~9.29

(2) 主な修繕

(単位：千円)

修繕名称	内容	金額	受注者	期間
粗大ごみ破碎機 破碎刃交換	粗大ごみ破碎機破碎刃を交換する修繕	27,500	メタウォーター(株) 営業本部東京営業部	5.31~1.31
資源棟コンテナ 交換場所路盤改修	コンテナ交換場所のアスファルトの轍をコンクリート舗装に改修	4,818	(株)松本造園土木	5.19~7.31
二酸化炭素 消化設備修繕	改正法令の基準の追加による修繕	4,598	(株)東新商会	4.28~3.8
粗大ごみ受入 コンベヤ エプロンパン 交換修繕	発錆や穴の開いたエプロンパンの一部を交換する修繕	3,168	(株)菱和実業	4.25~9.29
井戸水給水 ポンプユニット 制御盤修繕	水圧ポンプ制御盤の劣化による交換修繕	1,980	(株)第一テクノ	6.23~3.8

(歳出 4 衛生費)

12 御岳山ごみ処理施設管理経費

(1) 委託先

(単位：千円)

受注者	金額	期間	備考
御岳山自治会	917	4.1~3.31	排出される生ごみを必要に応じ、市が設置した生ごみ処理機で処理する

(2) 生ごみ処理量

(単位：kg)

1・4号機（氷川道）	2号機（神社下）	3号機（番場前）	計
7,070	5,854	2,937	15,861

13 西多摩衛生組合経費

(単位：円)

区分	組合 総負担金	算出率	負担割合	算出額	前年度 繰越金	調整額	青梅市 負担金
事務費	141,974,000	1/2 均等割	1/4	17,746,750	3,890,197	△773	47,603,000
		1/2 人口割	47.54%	33,747,220			
地元補償金	羽村市へ 32,000,000	20/100均等割	1/3	2,133,333	△960	△280	25,305,000
		80/100人口割	※1 59.41%	15,208,961			
	瑞穂町へ 16,000,000	20/100均等割	1/3	1,066,667			
		80/100人口割	※2 53.87%	6,895,359			
余熱利用 施設事業費	44,650,000	人口割	47.54%	21,226,610	11,589,192	△418	9,637,000
じんかい処理費	1,432,574,000	実績投入	47.87%	685,773,174	25,586,459	285	660,187,000
公債費	192,700,000	人口割	47.54%	91,609,580	△86	334	91,610,000
合 計							834,342,000

※1 羽村市を除いた2市1町での青梅市の人口割合

※2 瑞穂町を除いた3市での青梅市の人口割合

14 東京たま広域資源循環組合経費

(単位：千円)

区分	組合総負担金	算出率	負担割合	算出額	青梅市負担金
管理費	417,519	1/4 均等割	1/26	4,015	13,874
		3/4 人口割	※2 3.1485971%	9,859	
事業費	谷戸沢処分場事業費 635,501	搬入比率	※3 3.8643806%	24,558	24,558
	二ツ塚処分場事業費 ※1				69,397
	建設管理費 1,790,665	搬入実績比率	※4 3.8754795%	69,397	
	エコメント事業費				167,614
	施設建設費 99,026	搬入実績比率	※5 3.3420227%	3,310	
	固定費 941,439	1/4 均等割	1/26	9,052	
		3/4 人口割	※2 3.1485971%	22,232	
	変動費（湿灰分） 2,438,159	搬入実績比率	※6 1.0984938%	26,783	
	変動費（乾燥灰分） 686,885	搬入実績比率	※7 11.4216771%	78,454	
	修繕費 （湿灰・乾燥灰共用設備分） 805,709	搬入実績比率	※8 3.3613979%	27,083	
修繕費 （乾燥灰専用設備分） 5,097	搬入実績比率	※9 13.7288845%	700		
減容化計画精算額				△723	△723
合 計					274,720

※1 埋立処分費は、令和3年度青梅市未搬入のため負担なし

※2 構成市町全体の人口4,148,292人のうち青梅市の人口130,613人

※3 搬入比率（26団体 2,589,600m³、青梅市 100,072m³）※4 搬入実績比率（26団体 1,178,151m³、青梅市 45,659m³）

※5 搬入実績比率（26団体 2,078,412 t、青梅市 69,461 t）

※6 搬入実績比率（26団体 59,354 t、青梅市 652 t）

※7 搬入実績比率（20団体 14,919 t、青梅市 1,704 t）

※8 搬入実績比率（26団体 1,447,612 t、青梅市 48,660 t）

※9 搬入実績比率（20団体 212,581 t、青梅市 29,185 t）

(歳出 4 衛生費)

15 リサイクルセンター施設整備経費

債務負担行為にもとづくリサイクルセンター整備事業

(1) 委託

(単位：千円)

委託名称	契約金額	令和3年度 支払額	令和4年度 支払額	令和5年度 支払額	受注者	契約 期間
青梅市リサイクルセンター 基幹的設備改良工事 監理委託	17,160	5,100	0	12,060	国際航業(株) 多摩営業所	4.2.1～ 6.3.15

(2) 工事

(単位：千円)

工事名称	契約金額	令和3年度 支払額	令和4年度 支払額	令和5年度 支払額	受注者	契約 工期
青梅市リサイクルセンター 基幹的設備改良工事	418,000	100,000	156,842	161,158	メタウォーター (株)営業本部 東京営業部	3.12.17 ～6.3.15